

「スヌーピーの友だちがほしい/
チャールズ・M・シュルツ 著」

資料コード/請求記号) 0003816279/726.5/シ/08

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 友だちって、“まわりを気にせずに、きみを好いてくれる人”、“あるがままのぼくを受入れてくれる誰か”、“そこにいなくても肩をもってくれる誰か”……。クラシックなシュルツの絵に谷川俊太郎のシンプルな訳がついて、友だちの定義が分かりやすく表現されています。

YA NO. 1

「インザ・プール/
奥田 英朗 著」

資料コード/請求記号) 0009294208/F/オ/02

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) プール依存症、携帯電話依存症など、おかしい病気で悩む人々が、精神科医・伊良部一郎のもとを訪れます。彼のあまりの暴走治療ぶりに、振り回されていた患者たちの心にも変化が……。読んだ後、「そんなに力まなくても良いのね」と何故だか心が軽くなる一冊です。

YA NO. 2

「阪急電車/
有川 浩 著」

資料コード/請求記号) 0003761947/F/ア/07

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 乗り合わせただけの乗客の人生が少しずつ交差し、やがてドラマが……。関西のローカル線を舞台に繰り広げられる、片道わずか15分の胸キュン物語。読んだ後、自分以外の誰かを想うことって、とても幸せなことだと思える本です。

他にも、「図書館戦争」シリーズで人気がある著者です。(こちらは、一般書コーナーにあります)

YA NO. 3

「凧とした女の子におなりなさい/
阿久 悠 著」

資料コード/請求記号) 0003828084/911.5/ア/08

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 日本人として忘れてはならない心情を綴った詩集です。作詞家だからでしょうか？どの詩もリズムがあり、音として心の中に響いてきます。表題の詩の一節、「……自由で強くて優しい子を凧としていると言います。凧とした女の子になりなさい。凧とした……近頃いないのです」。YA女子、凧とした女性をめざしましょう！

YA NO. 4

「リメイク・シックステーション/
豊島 ミホ 著」

資料コード/請求記号) 0004047940/F/ト/09

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) クラスメイトの孝子から、「未来から来た」と告白された沙織。青春をやり直そうとする孝子に引きずられる形で、堅実だった沙織の生活に変化が…。やり直す青春が凄い王道で、私も気分は10代に(笑)。10代は永遠に続くわけではない。だからこそ、悔いなく楽しく過ごして欲しいです。

YA NO. 5

「おおきな木/
シェル・シルヴァスタイン さく・え」

資料コード/請求記号) 0011238169/シ/99

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) ちびっこのために自らの実を、枝を、幹を、すべてを与え続けるりんごの木。与えるたびに「木はそれで嬉しかった…」と思っています。木がちびっこのためにしてあげた事は、ちびっこのためになったのでしょうか？愛は与えること？与えることとは何でしょうか？シンプルな絵と文ですが内容が詰まった作品です。

YA NO. 6

「ダカフェ日記/
森 友治 撮影」

資料コード/請求記号) 0003714680/748/モ/07

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 家族の日常が、父親の写真と素朴な文章で綴られています。帯のキャッチコピー、“しあわせて、きつとこういうこと。”が、何とピタリとくることか。

気取りのない家族の肖像が、日記形式になっているので、ページをめくる毎に子どもたちの成長ぶりが伺えて、それも楽しいです。

YA NO. 7

「わたしが一番きれいだったとき/
茨木 のり子 著」

資料コード/請求記号) 0009469131/911.5/イ/10

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 5篇の詩が収録されています。いずれの詩も心にドキンと響き、YA時代に読むと、今後生きていく上で、自己の指針になると思います。

収録中の一篇、“自分の感受性くらい自分で守ればかものよ”でおなじみの、「自分の感受性くらい」は、日常生活で心が折れてしまいそうな時に読み返すと、背筋がピシッと伸びます。

YA NO. 8

「ひとりずもう/
さくら ももこ 著」

資料コード/請求記号) 0003386513/F/サ/05

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) (あの)まるちゃんの思春期は、こんなだった!?「ちびまる子ちゃん」の著者、さくらももこ氏による、おもしろエッセイです。

著者の少女時代、あれこれ恋や進路に思い悩み、熱中したエピソードが満載です。イラストも多数入っており、爆笑と感動が詰まった本です。

YA NO. 9

「100万回生きたねこ/
佐野 洋子 さく・え」

資料コード/請求記号) 0019009398/サ/00

通常在所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 100万回死んで、100万回も生きたねこがいました。周りからチヤホヤされ、幾度生まれ変わっても、何も感じなかったねこが、ある日、白猫と出会い変わります。自分より大切な存在が出来たことで、ねこは喜びや悲しみをはじめて知るのです。幾度となく生まれ変わっても愛する心を知らなければ無意味なこと。

YA NO. 10

「山田かまち水彩デッサン集/
山田 かまち 画」

資料コード/請求記号) 0000175257/725/ヤ/06

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 山田かまちという少年を知っていますか?17歳の時、自宅でエレキターの練習中に死去。(死因は感電事故、自殺などの諸説がある)。没後に詩を書きつけたノートやデッサン水彩画を母親や恩師らが出版し、注目を集め、彼の短い人生が映画にもなりました。思春期特有の鬱々とした思いを絵で表現したのか、抽象的な作品からは感情が溢れています。

YA NO. 11

「氷点 上・下 /
三浦 綾子 著」

資料コード/請求記号) 0009298605/F/ミ/02 (上)

0009098286/F/ミ/98 (下)

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 末娘を事件により失ってしまった辻口家。その寂しさにたえきれず、辻口家は養女をむかえる事に。だが、その子は末娘を殺した犯人の娘であった。その理由とは?殺人者の娘を育てるといふ、拷問教でいう”原罪”をテーマにした作品。家族間での言葉遣いの美しさに、日本語は美しいのだな…、と10代の頃、内容以外でも感動した記憶があります。

YA NO. 12

「暗いところで待ち合わせ/ 乙一 著」

資料コード/請求記号) 0009429564/B F /オ/08

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 目の見えない一人暮らしの女性の家に、警察に追われた男が逃げ込みます。女性に気づかれぬよう男は息を潜めて居座ります。女性は男の気配を感じつつも、恐くて気付かないふりをし、奇妙な同棲生活(?)が始まります。そして、男がその家に逃げ込んだ本当の理由とは…?

YA NO. 13

「アルジャーノンに花束を/ ダニエル・キイス 著」

資料コード/請求記号) 0009973355/933/キ/00

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 32歳のチャーリー・ゴードンは、幼児の知能しかないが、人が良く陽気に生きていた。ある日、脳外科手術を受けて、超知能を持つようになったチャーリー。確かに新しい世界が開かれたが、その世界は何も知らなかった以前の状態よりも…。知能が良くなった事で、見えなかったものの部分が見えてしまう。人間にとってどちらが幸せといえるのか考えさせられます。

YA NO. 14

「ムーミン谷の名言集/ トーベ・ヤンソン 文・絵」

資料コード/請求記号) 0002353571/949.8/ヤ/98.

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) ムーミン谷の個性豊かな住人たちが、そのキャラクターに合った言葉で、哲学的な事を分かりやすい言葉で表現しています。読み手によって、色んな捉え方が出来、何のことはない言葉でも、深い言葉に思えてしまうから不思議です。あなたは、住人たちのどの言葉が気になりますか?それが、今あなたが興味のある事のヒントになるかもしれません。

YA NO. 15

「青年のための読書クラブ/ 桜庭 一樹 著」

資料コード/請求記号) 0003712965/F /サ/07

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) お嬢様学校のアウトローが集まったクラブ、「読書クラブ」には、学園の秘密が書かれた「クラブ誌」があった!? 5話構成になっており、その時代の読書クラブの生徒がクラブ誌を読んでいる体裁で学校の100年が語られています。最後まで読むと、一連の話が繋がっている事がわかり、著者の力量に感嘆します。お洒落な話なので、映像でも見たい。

YA NO. 16

「ピンクの神様/
魚住 直子 著」

資料コード/請求記号) 0003808755/F/ウ/08
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) いくつになっても人間関係って難しい! ? 人からみたら些細なことが、当人にとってはとても重大なこと。だからこそ、上手いかない時は悩ましい。ここに登場する人たちも日常の様々なことで日々悩んでいます。ちょっとしたきっかけで心に光を見出します。心の状態を○にするか×にするかは本人の考え次第なのね、と読んだ後、さわやかな気持ちになります。

YA NO. 17

「西の魔女が死んだ/
梨木 香歩 著」

資料コード/請求記号) 0002879146/F/ナ/01
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 学校生活に上手く溶け込めない中学生“まい”は、祖母の田舎で共に暮らすことに。“魔女修行”と称し、祖母は彼女に自然から得た知恵を教え、ここで暮らす上での役割(仕事)を与えます。そんな暮らしの中、ある事件が…。

素朴で規則正しい暮らしは、心を健康にしてくれます。クライマックスはハンカチ必須です。その後のまいの物語、「渡りの一日」も併録されています。

YA NO. 18

「きよしこ/
重松 清 著」

資料コード/請求記号) 0003026424/F/シ/02
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 少年きよしは、カ行とタ行の発音が苦手で、「きよし」の「き」がつかえて上手く言えない。だから自己紹介が大嫌い。友達を作る事が苦手な上に、父親の転勤の繰り返しで、いつもひとりぼっちだ。そんなきよしに「きよしこ」という友だちが出来た。ただ、きよしこはきよし以外の人の目には…。 “いつも言いたい事の半分も言えない…”と思悩んでいるあなたに読んで欲しい本。上手く言えなくたって大丈夫だよ!!

YA NO. 19

「カクレンボ・ジャクソン/
デイヴィッド・ルーカス 著」

資料コード/請求記号) 0011385895/E/ル/05
通常の所蔵場所) 絵本コーナー

コメント) 恥ずかしがりやのカクレンボ・ジャクソンは人前に出たり目立つことが大嫌い。だから、外出する時はお得意の裁縫で、周りに同化するような洋服を自分で作り出かけていきます。

恥ずかしがり屋で、人前に出るのがたとえ苦手だとしても、決して引きこもらず、自分の得意とする分野で創意工夫をして、どんどん外へ飛び出していくジャクソンは魅力的ですし、見習いたいです。

YA NO. 20

「セイギのチカラ/ 上村 佑 著」

資料コード/請求記号) 0004001202/F/ウ/09
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 超能力と呼ぶほどでもない、ショボイ異能力を持った男女6人が各々のショボイ能力を使って、チカラを合わせ悪と戦う物語。どんな能力か知りたい方は、是非読んでご確認ください。ほんと～にショボイ特殊能力ですから(笑)。

でも、凄い超能力者が悪と戦う…というのではなく、ショボイ超能力(異能力)者が悪と戦う…というところがこの話の最大の魅力といえます。

YA NO. 21

「ドラえもん短歌/ 柘野 浩一 選」

資料コード/請求記号) 0003401221/911.1/マ/05
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 短歌って不思議。たった31文字なのにたくさんの気持ちが詰まっています。余計な言葉を省いたシンプルな言葉だからこそ、気持ちがストレートに伝わるのでしょうか、きっと。

誰もが知っている「ドラえもん」にちなんだ短歌で、おもしろ短歌から切ない短歌まで色々と満載です。あなたのハートにどの短歌がドキュンとききましたか？ちなみに私は…、と会話はずみそうです。

YA NO. 22

「クラウディアの祈り/ 村尾 靖子 文・小林 豊 著」

資料コード/請求記号) 0011635075/E/コ/09
通常の所蔵場所) 絵本コーナー

コメント) スパイ容疑でロシアに抑留された日本人男性と天涯孤独のロシア人女性クラウディア、孤独な二人が戦後のロシアで出会い、長い歳月を共に生きてきました。やがて、戦争で離れ離れになった男性の家族が50年間、日本で男性の帰りを待ち続けていることを知ったクラウディアのとった行動とは…？

相手の気持ちを思いやり、気遣う彼女の決断に精神性の高さと尊敬を感じずにはられません。

YA NO. 23

「うつくしい子ども/ 石田 衣良 著」

資料コード/請求記号) 0002624385/F/イ/99
通常 of 所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 僕は三村家の長男「ジャガ」(通称)、14歳。芸能プロダクションに所属している美しい13歳の弟と8歳の妹がいる。ある日、新興住宅地で少女殺人事件が起きた。そして、その犯人は僕の弟だった！？僕は弟の心情を考える。弟は何故自分より弱い人間を殺めてしまったのか…。少年犯罪をテーマにした重い作品ですが、読後感は爽やか。

YA NO. 24

「声 ～ 松本清張短編全集 5 ～ / 松本 清張 著」

資料コード/請求記号) 0009298118/F/マ/02

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 6編の短編集の中から2編をご紹介します。

『声』は、数百人の声が聞き分けられる優秀な電話交換手が、偶然殺人犯の声を聞いてしまったばかりに事件にまきこまれ…。『顔』は、新進気鋭の俳優がやっと訪れたチャンスをもにすするため、過去に犯した犯罪を清算しようとする計画をたくらむが…。

犯罪者心理を巧みに描いたおもしろい作品です。清張作品は推理小説というよりも文学作品という言葉がしっくりときます。ノスタルジックな昭和の香りがぷんぷんです。

YA NO. 25

「14歳からの哲学/ 池田 晶子 著」

資料コード/請求記号) 0009323460/104/イ/03

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 自分はなぜ生きていて、あれこれ思って悩んだり、悲しんだり、怒ったり、喜んだりするのだろうか…？と、当たり前すぎて普段は気にならない事を考えてみましょう。すると、当たり前だと思っていた事が、実は当たり前ではなく、答えもないことに気づきます。でも、たとえ答えが出ず不毛な事でも、その「考える」という行為が大切なのだと気づかせてくれる本です。YA諸君！大いに考え哲学をしましょう。

YA NO. 26

「花さき山 / 斎藤 隆介 作・滝平 二郎 絵」

資料コード/請求記号) 0011241791/E/タ/99

通常の所蔵場所) 絵本コーナー

コメント) 自分より、相手のことを想って優しいことを1つすると、向こうの山にきれいな花が1つ咲く。涙をいっぱいためて辛抱すると、その優しさとけなげさが美しい花となって咲くのだという。

自分のした行為によって、誰に見られているわけでもないけれど、見えない場所でひっそりと美しい花を咲かせているのかも…、と思うととても温かい気持ちになります。あなたは最近、美しい花を咲かせましたか？

YA NO. 27

「乙女の教室/ 美輪 明宏 著」

資料コード/請求記号) 0003824596/159-6/ミ/08

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) “大人になる”とはどんなこと？周囲に「気配り・気遣い・気働き」が出来て、「自制心」や「心の余裕」のある人のこと。つまり、思いやりの心を持つこと。では、“思いやり”はどうしたら持てるの？本を読み、音楽を聴き、映画やお芝居を観て想像力を鍛えれば“相手の身になる”ことが出来ます。と、美輪さんは言います。

品格のある大人の女性になるためのエッセンスが沢山詰まった本。

YA NO. 28

「 ウメツブ(Umep) /
梅 佳代 著 」

資料コード/請求記号) 0003946746/748/ウ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 暗いことばかり考えている人には、世の中は暗く見えるし、楽しく過ごしている人には、同じ風景でも、世界はキラキラと輝いて見えるはず！

この人は、日常に隠れているユーモアを切り取る天才です。何でもない風景がとても明るく楽しげにみえます。多分、常に楽しいことを探し、アンテナを張りめぐらして生きているのでしょうか。

YA NO. 29

「 間宮兄弟 /
江國 香織 著 」

資料コード/請求記号) 0003058575/F/エ/04
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 間宮兄弟は、30代になっても同居を続けている仲の良い兄弟。季節や天気・気分に応じてその日その日に楽しいことを見つけて日々楽しく生きている。もちろん、仕事もそれなりにしている。

この兄弟を“大の大人がいい歳をしてキモイ”とするか、“日常に喜びを重ね楽しく生きていて素敵”とするかは分かれる所。が、毎日が楽しくないという人には日常が楽しくなるヒントを与えてくれるかもしれません。

YA NO. 30

「 向田邦子全集 4 ～寺内貫太郎一家～/
向田 邦子 著 」

資料コード/請求記号) 0004015186/F/ム/09
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 主人公の寺内貫太郎は下町の頑固親父。気に入らぬ事があれば、ちゃぶ台(死語?)をひっくり返し、息子をも張り倒す。そんな一見マナーに欠ける貫太郎だが、実はものすごく不器用に家族を愛しているのだった。

ホームコメディですが、その中に「死」や「孤独」「老い」といった家族の闇の部分も盛り込まれており、単なるホームコメディではありません。個人的に、こんなハートの熱い親父、近所に一人くらいいて欲しいと思います。

YA NO. 31

「 達人に訊け！ /
ビート たけし 著 」

資料コード/請求記号) 0003635646/F/ヒ/06
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) ビートたけしが様々な分野の達人10の人と対談(雑談)している本です。

達人の発言に対し、「じゃあ、アレと同じだ」とか「まるでアレみたいだね」と、一瞬にして本質を見抜き、わかりやすい例えに置き換えるあたりに、たけし師匠の頭の回転の速さが窺われます。

そして、どの達人の話もその道を究めているだけあって、とても興味深く面白いです。

YA NO. 32

「あなたが世界を変える日/ セヴァン・カリス＝スズキ 著」

資料コード/請求記号) 0003133550/519/カ/03
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 環境サミットで世界の首脳の前に、12歳の少女がスピーチをしました。時間にしてわずか6分。そのスピーチは聴衆をうならせ、その後伝説のスピーチとして1冊の本になりました。

「…どうやって直すのかわからないものを、こわしづづけるのはもうやめてください(本文より抜粋)」。少女の思いがまっすぐに伝わってきます。自分に出来ることは何か?と、自問自答してみてください。

YA NO. 33

「定本 岳物語/ 椎名 誠 著」

資料コード/請求記号) 0002341808/F/シ/98
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 著者の息子である、少年「岳」くんの日常と成長を綴った話。天真爛漫で、腕白な息子を両親が程よい距離間で見守り、周囲にも恵まれてのびのびと岳くんは生活を謳歌しています。

定本版は文庫本を修正し再出版したもの。巻末には青年に成長した岳さんが文を寄せています。この中で、当時の自身の心の葛藤と苦悩を語っており、びっくり。光あれば影が…、ということでしょうか。

YA NO. 34

「でんでんむしのかなしみ/ 新美 南吉 著」

資料コード/請求記号) 0019923036/E/ニ/07
通常の所蔵場所) 絵本コーナー

コメント) “自分の殻は、かなしみでいっぱいだ”、と自分の境遇を嘆く「でんでんむし」。でも、“誰もがかなしみを持っていて、それを堪えて生きていかなくはない”と気づいた時、“嘆くのをやめた…”、というお話。

“自分だけではない”、と常に念頭に入れておくと、困難な出来事に遭遇した時、多少気持も落ち着きます。また、他人の心の痛みにも共感できます。

YA NO. 35

「三島由紀夫全集16巻～三島由紀夫レター教室～/ 三島 由紀夫 著」

資料コード/請求記号) 0009092792/918.6/ミ/98
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 年齢・職業の異なる5人の登場人物が、それぞれに宛てた手紙のやりとりだけで物語は進行していきます。手紙の内容が、「閑な人の閑な手紙」や「余計なお世話をやいた手紙」など、直接的な手紙の実用度はゼロに等しいですが、おしゃれで少しひねった文章を書きたい方は参考にどうぞ。

三島由紀夫のユーモラスな一面が垣間見える、とても面白い文学作品です。

YA NO. 36

「私の胸は小さすぎる/ 谷川 俊太郎 著」

資料コード/請求記号) 0003953270/911.5/タ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) タイトルにまず「！」と、一瞬ひるみますが、どうかご安心を。恋愛のはじまりから別れまで、谷川俊太郎さんの恋愛オンリーな詩集です。中には少々ドキリとする内容もありますが、詩の合間合間に、恋愛論も書かれており、恋愛で悩んでいる方、迷っている方、これから恋をしたいと思っている方の参考になるかもしれません。

YA NO. 37

「幕末明治の肖像写真 / 石黒 敬章 著」

資料コード/請求記号) 0003871233/740.2/イ/08
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 幕末から明治に活躍した人々の肖像写真集です。全ての人物の略歴が記載されているので、ちょっとした資料としても活用できそうです。

名前は知っていても、顔を見るのは初めてであったり、よく知られた人物でも広く世に認知されている写真とは違ったりして、なかなか興味深いです。伊藤博文のヒゲなし写真や、福沢諭吉のアンニョイな頼杖写真などは、私の中でイメージと違って、新鮮でした。

YA NO. 38

「図書館の神様/ 瀬尾 まいこ 著」

資料コード/請求記号) 0003434628/F/セ/05
通常の所蔵場所) 一般コーナー

コメント) 18歳までは自分の信念に基づき、清く正しく生きていた主人公「きよ」。高3の時のある出来事で、無気力人間に。やがて教師として赴任した先で、文芸部の顧問となり、唯一の部員、「垣内くん」と出会います。彼を始め、優しい弟「拓実」、熱血教師の「松井」らと接するうちに、無気力であったきよの気持ちに変化が…。

“自分の持つ正しさだけが全てではない…”、と気付いた人は、楽になれるのです。

YA NO. 39

「コブタの気持ちもわかってよ/ 小泉 吉宏 著」

資料コード/請求記号) 0019004977/726/コ/99
通常の所蔵場所) 児童コーナー

コメント) コブタ(=子ども)が日々感じている事をシンプルな絵と文で綴っています。

大人(親)向けの絵本として読まれています。どの世代が読んでもドキリあるいはズキリとくるはず。何故なら、誰もが経験しているであろう事だから…。

自分の気持ちが親に伝わらない時は、言葉のかわりにそっとこの本を差出してみても？そして、「親の気持ちもわかってよ」と反撃されたら、その時こそお互い話し合ってみましょう。それが、歩み寄りということです。

YA NO. 40

「きりこについて/ 西 加奈子 著」

資料コード/請求記号) 0003895414/F/ニ/09
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 両親の愛情に包まれ、自分が世界一可愛いと思っていた「きりこ」。思春期になり、好きな男の子から“ぶず”と言われたことで、容姿に自信が持てなくなったきりこは、次第に引きこもっていく…。

物語はきりこの飼猫、「ラムセス 2 世」の、大阪弁の語り口によって、きりこの成長が綴られていきます。

人間を判断するものは、見た目？中身？。そもそも、その価値観は誰基準なの？と、考えて欲しい一冊です。

YA NO. 41

「たいせつなこと / レナード・ワイスガード 絵」

資料コード/請求記号) 0011311644/E/ワ/01
通常の所蔵場所) 絵本コーナー

コメント) “グラス”にとって たいせつなのは むこうがわが すけてみえること…。「スプーン、ひなぎく、あめ、くさ…」と、それぞれの役割を淡々と、でも丁寧な言葉で紹介されています。

自分に自信が持てなくて、「自分はなんてつまらない人間なんだろう。私の存在価値って何だろう…」という思いに陥ってしまった時、この本をおすすめします。

「あなたは あなた」であることが大切なんですよ。

YA NO. 42

「しあわせを呼ぶ和こよみ/ 岩崎 眞美子・サイトウ トモミ 著」

資料コード/請求記号) 0003467743/449.8/イ/07
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 日本には春夏秋冬の四季があり、古来から季節ごとの催事・年中行事を大切にしてきました。

世の中が忙しく便利になるにつれ、季節感を味わうことも少なくなったと言われる昨今、忙しい最中こそ、季節を感じる心のゆとりが欲しいものです。

“なぜ「お花見は桜なの？」”。この答えが知りたい方は、この本を開いてみて下さい。他にも可愛いイラスト入りで優しく日本の行事が紹介されています。

YA NO. 43

「静子の日常/ 井上 荒野 著」

資料コード/請求記号) 0004014601/F/イ/09
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「静子」は75歳。フィットネスクラブに足繁く通い、若い男の子たちとも仲が良い。そして、同居する嫁や孫娘より、はるかに心はポジティブで行動的。日常の中で心乱したり、揺れたりした時も、決して慌てず、騒がず客観的に物事を判断し、ほど良い距離感で周囲と接しています。

動くべき時は行動し、でも一歩引いていて、心は穏やか。とてもチャーミングな女性です。お手本にしたい。

YA NO. 44

「生き方の演習 ～若者たちへ～/ 塩野 七生 著」

資料コード/請求記号) 0003954278/159.7/シ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「…自分に合わないこともたくさんあるし、傷つくこともたくさんあります。でも、傷つかないままで行くと、一度傷つくとたいへんな騒ぎになります。だから、時々には傷ついたほうがいいんです。抵抗力を養うためにも。(本文より抜粋)」。

著者が10年以上前に若者に向けて発した言葉の数々。今読んでも色あせることのない内容がてんこ盛りです。この本、10代の頃に出会いたかったなあ…。

YA NO. 45

「和菓子のアン/ 坂木 司 著」

資料コード/請求記号) 0004086955/F/サ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 主人公・梅本杏子(通称アンちゃん)がバイトで働く、デパ地下の和菓子屋を舞台に起こる、なぜ解きミステリー。といっても、血なまぐさいことは一切起こらない、ほのぼの系ミステリーです。「和菓子×ミステリー」という組み合わせと、アンちゃんを取り巻く和菓子屋店員たちが、個性豊かで面白い。

この本で、暗号のような和菓子名と歴史的背景、ついでにデパ地下の仕組みが少しだけわかるのも楽しい。

YA NO. 46

「日日是好日 「お茶」が教えてくれた15のしあわせ/ 森下 典子 著」

資料コード/請求記号) 0002919173/791/モ/01
通常 of 所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) “物事には、「すぐにわかること」と「わからない」ことがあり、一つのことを永く続けたことで、「見えてくる」ことがある…。”ということが、茶道を通して、とてもわかりやすく書かれています。

茶道をしている、していないに関わらず、同じ事の繰り返し of 単調な日々 to 疑問を抱き、悶々としている方に読んで欲しい本。きっと、何かが変わってくるはず。

YA NO. 47

「家族新聞/ 浅田 政志 写真」

資料コード/請求記号) 0004155073/367.3/ア/10
通常 of 所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 25組の家族写真です。それぞれの家族についての紹介文を読むと、すべての家族が、それぞれの事情の中で一生懸命生きているのだなあ…、としみじみ。でも、みんな柔らかな笑顔で、むすっとした顔は一つありません。

「何もない家族はない。すべてある家族もない。家族とは?…(本文より抜粋)」

十人いれば十通りの答えがあるはずです。

YA NO. 48

「1歳から100歳の夢/ 日本ドリームプロジェクト 編」

資料コード/請求記号) 0000669564/F/ニ/06

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 1歳の赤ちゃんから100歳のおばあちゃんまで、100人(年)分の夢がつまった本。5歳の「こうき」くんの夢は、“大きくなったらお母さんを肩車して、雲の上をみせてあげること”。90歳の「初枝」さんの夢は、“英会話ができるようになること”。なのだそうです。

・・・「夢」って、明確であってもなくても自分が望みさえすれば作れるもの！あなたの「夢」のヒントにどうぞ。

YA NO. 49

「世界を変えた100日 ～写真がとらえた歴史の瞬間～/ニック・ヤップ 著」

資料コード/請求記号) 0003840923/209.7/ナ/08

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 1851年～2005年までの歴史的瞬間を収めた写真集。「世界大恐慌、真珠湾攻撃、ベルリンの壁崩壊・・・」。教科書やニュースなどで一度は耳にしたことのある事件ばかり。でも、活字や教科書ではスルーしてしまった歴史も、写真で見ると衝撃的な事実として、リアルに訴えてきます。また、写真に付されている文章も、教科書や写真では伝えきれなかった真実が補足されていて、そこから多面的な考察も出来ます。

YA NO. 50

「英語対訳版 サラダ記念日/ 俵 万智 著、J・スタム 訳」

資料コード/請求記号) 0002398402/B/911/タ/00

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) “サラダ現象”として、空前のベストセラーとなった短歌集。「好き」だとか「愛・恋」といった直接的な言葉を一切使わずにその情景や情感をたった31文字で読み手に連想させるその表現力にノックアウト！

YA時代に読み、大人になって再読すると、感じるポイントが違っていたりして、自分の変化に気づけます。

YA NO. 51

「白川静式小学校漢字字典/ 小寺 誠 著」

資料コード/請求記号) 0004168894/375.8/コ/10

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 漢和辞典「字統」・「字訓」・「字通」などの、漢字の語源研究で著名な漢文学者、白川静氏の膨大な研究成果をもとにした、漢字学習の本。

漢字1006字の字源と意味が、形やつながりから楽しく学べ、合間合間には含まれているコラムにも、「へえ～」と毎回トリビア(懐かしい・・・)的な反応をしてみせます。

YA NO. 52

「よろこびの歌/

宮下 奈都 著」

資料コード/請求記号) 0004036372/F/ミ/09
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 著名なバイオリニストを母に持つ、「御木本 玲」。自信を持って音楽学校を受験するが失敗。やる気も期待もなく音楽科の無い新設女子校に入学したある日、クラス合唱の指揮をすることに…。彼女を軸にした、同級生6人の連作短編小説。

マイナスな出来事にも、必ず意味はある。その光に気付けるかどうかで、生きる姿勢も変わってきます。悩める乙女たちの、心の奥底が丁寧に書かれている作品。

YA NO. 53

「すごい空のを見つけ方/

武田 康男 写真・文」

資料コード/請求記号) 0003857703/451/タ/08
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「私の知っている空や雲はほんの一握りなのだ」と教えてくれる本。

かつて見た私の心に残る空は、山頂に広がった360度の雲海空。「自分の足で行った!」という達成感もあり、私の中の絶景記憶に認定。

写真でも、自然が織りなす計算のない美しさに目を奪われます。絶景記憶が心にあると、その後も余韻を楽しめてリフレッシュ出来ます。写真で物足りない方は、リアル自然を求めいざ、外へ!

YA NO. 54

「二十歳の原点【新装版】I～III/

高野 悦子 著」

資料コード/請求記号) I : 0003961141/F/タ/10、
II : 0003961158/F/タ/10、III : 0003961166/F/タ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 20歳で自殺した女子大生が書き残した日記。新装版の三部作構成で、Iが14歳～17歳、IIが17歳～19歳、IIIが20歳最後の日記、となっています。

彼女の問題意識の強さと高い自己分析能力が素晴らしいだけに、命を最期まで全うしなかった事が残念でなりません。でも己の理想を追い求めるその感受性豊かな姿勢は、研ぎ澄まされた美しさを感じます。

I : YA NO. 55-1

II : YA NO. 55-2

III : YA NO. 55-3

「だいじょうぶ だいじょうぶ/

いとう ひろし 作・絵」

資料コード/請求記号) 0011677036/E/イ/07
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) “だいじょうぶ だいじょうぶ…”。小さなぼくが困ったことや、怖いことに遭遇した時、おじいちゃんがいつも唱えてくれた言葉。

経験したことのない未知の世界は、誰だって不安なもの。期待感より不安感に支配されて、前へ踏み出せない時は、この言葉に限らず、自分だけの「魔法の言葉」を持っていると心強いですよ。

YA NO. 56

「BROOCH ～ブローチ～/ 渡邊 良重 絵、内田 也哉子 文」

資料コード/請求記号) 0011705738/726/ワ/10
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 「(本文より抜粋)…誰が何人まわりによようと たったひとりの孤独 泣いてみたりする 叫んでみたりも 沈黙とも勝負する 溜め息をしすぎたら 深呼吸になった…」。…どの部分を切り取っても美しい詩と絵の本です。

薄紙に描かれた内容が前後透けてみえるため、不思議な奥行きを感じます。薄紙のせい、取り扱いも自然と丁寧になり、めくる指先も優雅になります。

YA NO. 57

「 星の王子さま/ サン・テグジュペリ 著 」

資料コード/請求記号) 0003556099/B953/サ/06
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 別の星から地球へきた王子さまのお話。キツネが王子さまに言った言葉、“大切なものは目にみえない”。当時小学生だった私は、「空気かなあ…」と思っていました(苦笑)。でも、何だか違う気もしていました。YA世代になると、この言葉の意味がもっと奥深いものだと気付きはじめる頃でしょう。「自分にとって大切なもの」を常に“心の眼”で意識してこれから生きていってほしい。

YA NO. 58

「 うさぎパン/ 瀧羽 麻子 著 」

資料コード/請求記号) 0003527603/F/タ/07.
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) パンの好きな高校1年生「優子」と、彼女を取り巻く人々との小さな日常のお話。

前半は、大事件もなく話は淡々と進み、このままほのぼのの系で終わるのかと思いきや、中盤以降、「なんと!?’という展開が多少なりともあって、“ありふれたささやかな日常小説”という予想を少しだけ裏切る、ちよっぴりファンタジーな青春小説。

YA NO. 59

「 どうすれば頭がよくなりますか？ 13歳からの進路脳/茂木 健一郎 著 」

資料コード/請求記号) 0011712130/159/モ/10
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 脳科学者の著者が、中学生の率直な質問に自身の思春期を振り返りながら丁寧に答えています。タイトルの質問を始め、「何のために勉強をするの?」、「数学を勉強する必要があるの?」、「嫌いな人がいるのは何故?」など、素朴な質問だけれど、答えにつまるものばかり。でも、脳科学の観点から回答をされていたりすると、とっても説得力があります。

YA NO. 60

「こだまでしょうか、いいえ、誰でも。/ 金子 みすず 著」

資料コード/請求記号) 0004196754/911.5/カ/11
通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) CMでお馴染みの、「遊ぼう」っていうと「遊ぼう」っていう。…”から始まる本書タイトルの詩に共感された方も多いのでは？また、彼女の代表作、『私と小鳥と鈴と』の詩の末文、“…みんなちがって、みんないい。”という言葉に、どれほどの方が安心と勇気を与えられたことでしょうか。

彼女の詩は、上記の詩を始め、『雀のかあさん』・『大漁』など、どれも森羅万象全てのものに優しく、そして時に哀しい。

YA NO. 61

「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン/ リリー・フランキー 著」

資料コード/請求記号) 0009374075/F/リ/05
通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 幼少～母を看取るまでの母と子の愛の自伝小説。以前、映画にもなり話題となった作品。

メディアでの飄々とした捉えどころのない発言から、「一体何者なの？」感を漂わせている著者。読後は、「朴訥でシンプルな人柄」という印象が加わりました。そして、「いつかではなく今！親を大切にしたい」と切に思いました。

本の装丁が真っ白なのは、「雑に扱うとすぐに汚れてしまうからあえて…」だとか。大切な大切なお母さまへの思いが詰まった1冊なのですね。

YA NO. 62

「ワタシは最高にツイている/ 小林 聡美 著」

資料コード/請求記号) 0009409467/F/コ/07
通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「役者・小林聡美」の自然体な演技同様、文章もまた気取りがなく肩の力が抜けていて、とてもリラックスして読めるエッセイ。彼女のエッセイは、「ガッツハッハ」ではなく、「ニヤリ」あるいは「クスリ」とするフラットな面白さが魅力です。

自分以外の人間の考えや行動に興味をお持ちの方、もしくは思考の転換を図りたい時は、この本に限らずエッセイ本を読むことをおすすめします。

YA NO. 63

「この言葉を忘れない/ 『この言葉を忘れない』編集グループ 編」

資料コード/請求記号) 0004196507/369.3/コ/11
通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 3.11の東日本大震災の被災状況が連日伝えられる中、心ゆさぶられる温かい話も聞きます。この本は、そんな話をつぶやき形式で紹介したもの。このつぶやきで、ひどく困難な状況でも相手を思いやる日本人の精神や、律儀な気質がよくわかります。

日本のGDPや学力が世界で何位で…といった、そういう基準では測れない日本の素晴らしさ、また日本人魂を再確認いたしました。今こそ、日本人力が問われるときだと思えます。

YA NO. 64

「いのちをいただく/ 内田 美智子 文」

資料コード/請求記号) 0011639143/F/ウ/09
通常蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 前半は、食肉工場で働く父とその息子を主人公とした物語、後半は、命を頂くためのお仕事をされている方々のお話、で構成されています。

この本を読むと、今、私たちがここに存在するのは、あらゆる命を頂いてきたから・・・、ということ強く意識します。食物の背景を想像すれば、「いただきます・ごちそうさまでした」という言葉がとても意味深く大事なことだと感じるはず。また、仕事に対する姿勢についても考えさせられる一冊。

YA NO. 65

「夏草のフーガ/ ほしお さなえ 著」

資料コード/請求記号) 0004224234/F/ホ/11
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「夏草」は中学生。ある日、祖母が倒れた。目覚めた祖母の心は13歳の少女に！？祖母の言動に困惑する中、夏草はある事件でクラスから孤立し、登校拒否に。心が13歳の祖母と終始接するうちに、倒れる以前に祖母が言った「私は罪をおかした」という言葉の真相が気になりだす夏草。祖母の罪とは一体何なのか？祖母の過去を探ること、家族や友人との再生がとても自然な流れで進行します。選ばなかった人生について思いを馳せるのか、選ばなかったのも人生！と思うのか・・・。あなたなら・・・？

YA NO. 66

「ノラや ～内田百閒集成 9～/ 内田 百閒 著」

資料コード/請求記号) 0003960549/BF/ウ/10
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 突如いなくなった猫の「ノラ」を、半狂乱になって探す百閒先生の悲しみと捜索を綴った随筆。膨大な捜索ビラをはじめ、似た猫がいれば墓をも掘り返す様は、執念(!?)すら感じます。先生の頭の中は「ノラ」の事で頭が一杯。現代風に言えば、先生は深刻なペトロロス症候群にかかってしまわれたのでしょうか。

尋常ではない猫への愛情と執着は鬼気迫るものがあり、そこが絶妙なおかしさを醸し出している作品。

YA NO. 67

「世界名作アニメの風景50/ 著」

資料コード/請求記号) 0003968054/778.7/ア/11
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 名作アニメの舞台が、見開きで50作品、美しい写真と地図で紹介されています。ページをめくると、思わず主題歌を口ずさんでしまったりして♪。そして、写真の隅にさりげなく付されているキャッチコピーがまた素敵。

例えば、『紅の豚』＝“自由に生きるには、地上だけでは狭すぎる”。『ブラック・ジャック』＝“大自然の前では、ニンゲンだって動物です”などなど。

どのコピーも、作品の的を得ており実に効果的です。

YA NO. 68

「バターサンドの夜/ 河合 二湖 著」

資料コード/請求記号) 0004026654/F/カ/09
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 私立の女子中学へ通う「赤羽明音」は、家にも学校にも居場所が無い。そんな自分を、異世界に連れてこられた“人魚”のようだと思っている。彼女の唯一の心の拠り所は、一本のアニメの世界。ロシア革命時の貴族の少年たちが繰り広げる理想郷の世界だ。彼らに近づくため彼女が思いついたこととは…?

アニメのキャラクター以外、全てに距離を置いていた彼女が、後半、人とつながることで得る痛みと感動が丁寧に描かれています。

YA NO. 69

「メアリー・ブレア～ある芸術家の^{きらめ}ほきと、その作品～ /ジョン・ケインメーカー 著」

資料コード/請求記号) 0003974789/778.7/ケ/11
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) ディズニー作品にはかかせない存在であったブレア。ディズニーランドの“イッツア・スモールワールド”も数ある作品の1つ。半世紀前まで、女性が働くことが困難であった時代、“彼女は「キャリアも子育ても達成する現代女性」の先駆けのような存在”、と本書で紹介されており、きっとその時代に生きた女性の羨望を集めていたことでしょう。現代にも通ずるヒントがあるかもしれません。

今年生誕100年であり、来年名古屋で展覧会が開催される予定だとか。

YA NO. 70

「世界一あたたかい人生相談/ ビッグイシュー販売者 著」

資料コード/請求記号) 0004212932/B159/ヒ/11
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) ホームレスの自立を応援する雑誌「ビッグイシュー」。その中に掲載されている「ホームレス人生相談」と「悩みに効く料理」が1冊の本に。

人間関係や恋愛、人生等の悩みに対し、ホームレスのおっちゃんたちは、決して誰を否定することもなく、「僕が言える立場やないんやけど…」と、常に下から目線(!?)で相談に答えています。

上から言われるより、何だか素直に心に響きます。

YA NO. 71

「大好きって手をつないで歩くこと/ チャールズ・M・シュルツ 著」

資料コード/請求記号) 0003816253/726.5/シ/08
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「大好きってふたりだけの歌があること」。「大好きって軽く勝ると知ってて負けてあげること」。「大好きってさよなら言うのがいやなこと」。「大好きってしつこくしないこと」。「大好きっていろんな考えをおもしろがること」。「大好きって…」。

今、“そうそう”と頷いているあなたは、大切な人がいるのですね。「大好き」の定義が詰まった本。

YA NO. 72

「幸福の王子/
オスカー・ワイルド 原作、曾野綾子 訳」

資料コード/請求記号) 0003641883/933/ワ/06

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 楽しいということが幸せなら、外の世界を知らなかった人間の王子の生涯は、文字通り幸せだった。その後、美しい像となった王子は、人々が幸せではないことを知り涙する。ツバメの協力を得て自分の身を削り、人々に宝石を与え続ける王子。やがてみすぼらしくなり、疲れ果てて死んだツバメと共に処分された。天使は、二人がこの街で一番尊いものとして神に報告をする…。

「王子=自己犠牲」としてあまりにも有名なお話ですが、それ以外のメッセージもあるお話です。

YA NO. 73

「未来ちゃん /
川島 小鳥 著」

資料コード/請求記号) 0003973997/748/カ/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) なんとインパクトのある形相!! 若干ビビりながら表紙を開くと、「未来ちゃん」という小さな女の子が四季折々の自然の中で遊び佇む姿が…。自分を良くみせようとするおすまし顔の写真はいっさいなく、鼻が垂れていたり、大泣きしていたり、とパンチの効いた表情やポーズばかり。生命力にあふれた、躍動感を感じる一冊です。

喜怒哀楽をありのままに表現している未来ちゃんを見ていると、こちらも自然と笑みがこぼれます。

YA NO. 74

「富士山にのぼる/
石川 直樹 著」

資料コード/請求記号) 0011606977/748/イ/09

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 『富士山は登る山ではなく遠くから眺める山』、という説が以前から気になっていた私。実際に登り、絨毯のような雲海、神秘的な朝焼けなど登らなければ知らなかった景色と、「日が昇り沈む」という日々繰り返される事象がとても美しく素晴らしいと感じました。

何度も富士山に登っている著者の言葉、「見なれた姿の中に、しらないことがたくさんあることに、ぼくは気がついた(本文より抜粋)」に、納得。

YA NO. 75

「水は答えを知っている ~その結晶に
こめられたメッセージ~/江本 勝 著」

資料コード/請求記号) 0003269123/435.4/ユ/04

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 水の結晶の実験結果についての本。

愛や感謝の言葉をかけられたり、美しい写真や音楽を観たり聴いたりした『水』は美しい結晶を形作る。また、同じ内容の言葉でも、「しようね」という、ポジティブで優しい言葉ではなく、「しなさい!」といった、否定や命令的な言い方をされた時の結晶は、薄気味の悪い形になるのだとか…。

この本で、改めて『言霊』を意識しました。

YA NO. 76

「赤い実のはじけた/
名木田 恵子 著」

資料コード/請求記号) 0011088911/F/ナ/99
通常蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 初恋の心のときめきを“赤い実がはじけた”と感じる少女、いたずら電話がやめられない優等生、家庭内暴力に苦しむ少年など、7編を収録。

著者はいいます。「人の心にはいつも赤い実があって、いろんなことに出会って色づく。そして、心の底から何かを感じた時、赤い実がはじける。だから、たくさんの実を大事に育ててほしい」と・・・。

次に紹介する『YA NO. 78』は続編となります。⇒

YA NO. 77

「赤い実たちのラブソング/
名木田 恵子 著」

資料コード/請求記号) 0004241329/F/ナ/11
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 左隣『YA NO. 77』の続編です。

同じ学校で、同じ時間を過ごした同期生たちも今や30歳。10数年の歳月をどのように過ごし、どんな“赤い実”をそれぞれ育てたのでしょうか？現在と、中学時代の思い出が交差しながら物語は進みますが、この本単体でも読めます。たとえ、中学時代に描いた道に進んでいなくても、みんな一生懸命生きています。

「魚屋の哲夫くん」が、同期会で「綾子」に言った言葉に、彼の“赤い実”熟成(男前)度を感じます。

YA NO. 78

「命を守る防災サバイバルBOOK/
BE-PAL編集部 編」

資料コード/請求記号) 0004205944/369.8/ヒ/11
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 災害が起こるたびに、日頃からの備えの重要性が再確認されます。本書は、備えの道具とアウトドアや応急措置のノウハウが紹介されています。全てを揃える必要はありませんが、多少の備えとアウトドアの知識さえあれば、不測の事態が起こった時も慌てずに対応出来ますし、度を過ぎた不安に陥らずにすむのではないのでしょうか。

でも、必須は知恵？行動力？何だと思えます？

YA NO. 79

「レシピド シネマ ～しあわせを運ぶ
29の美味しい映画～/川端 麻祐子 著」

資料コード/請求記号) 0003735891/778/カ/07
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 本書は、①世界各国の料理が登場する名画29作品が紹介されている。②女性が仕事や夢などでピンチや岐路に遭遇した時、参考となる作品がモリモリ。③料理のレシピ付なので、各国の料理のレパートリーが増える。④女性の心を勉強中の男性は、女心が多少は理解できる、と4度美味しい本。

心震えるような良い本や映画との出会いは、あなたの内面をより豊かなものにしてくれるはずです。

YA NO. 80

「バカボンのパパと読む「老子」/ ドリアン 助川 著」

資料コード/請求記号) 0004271177/124.2/ロ/11
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 古代中国の哲学者“老子”が書いたとされる書物『老子』を、「原文→訳文→パパ語訳」の順で紹介している本。

『老子』を読み解くには、漢文で書かれていることを差し引いても、内容が難解です。そこで、パパの出身大学、バカ田大学の生徒のつもりになって、パパ語訳から老子の宇宙観を学んでみるのもよいでしょう。パパ語訳の最後は、毎回「これでいいのだ。」で締めくくられているのだ。

YA NO. 81

「メグル / 乾ルカ 著」

資料コード/請求記号) 0009471616/F/イ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「あなたはこれよ。断らないでね」と、大学学生会部の女性職員「悠木さん」から半強制的にバイト先を斡旋される学生たち。彼女の斡旋は相手の心を見透かしているかのように的確で、バイト後は彼らの抱える複雑な感情がゆっくりとほどけています。一体そのバイトが、彼らに何をもたらしただけでしょうか？唯一、彼女が「やめなさい」と忠告したにも関わらずバイトをした学生だけは、後味の悪い思いをします。

読後に温かい余韻が残る、素敵な連作短編集です。

YA NO. 82

「いけちゃんとはよく/ 西原 理恵子 著」

資料コード/請求記号) 0009397779/726.1/サ/07
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「ぼく」が寂しい時や困っている時、何となくいつもそばにいてくれる謎の物体(最後に正体はわかります)“いけちゃん”。

友達にいじめられて、虫相手に復讐の練習をする「ぼく」に“いけちゃん”が言う言葉、「大人になって好きな人ができたらこのことを話すといいよ。好きな人が笑ってくれるよ」。・・・『さらり』とした言葉を、“いけちゃん”はいつも、『さらり』と言っています。

YA NO. 83

「ぼくは勉強ができない/ 山田 詠美 著」

資料コード/請求記号) 0000682153/B F/ヤ/07
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 大人や社会に対する不条理さに、少年「秀美」は今日も明るく悩んでいます！

それにしてもこのタイトル、とても興味深い。「勉強が出来なくてもモテるやつ(秀美)」、「勉強ばかりでモテないやつ(脇山)」、皆はどちらに共感する？

「自分とは違うその人の良いところを認められる人間であれば、どちらもあり」と、言ってあげたいところだけど、社会生活では多少のバランスも必要です。

YA NO. 84

「ふゆめがっしょうだん/富成 忠夫、
茂木 透 写真、長 新太 文」

資料コード/請求記号) 0011051125/E/ト/97
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 冬の木の芽の愉快的な写真と、絵本作家である長新太さんのシンプルな言葉が入った絵(写真)本。冬芽たちの表情がユーモアたっぷりで、思いもつかない著者の着眼点に感心しきり。

この本を開くと、「必ず春はやってくるんだぞ〜！」と、まるで木の芽たちが自分にエールを送ってくれているよう。そして、愉快でキュートな木の芽を探しに外へ出掛けて行きたくになります♪

YA NO. 85

「トツカン〜特別国税徴収官〜/
高殿 円 著」

資料コード/請求記号) 0004103818/F/タ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) “トツカン”とは、特別国税徴収官の略で、税金滞納取り立てをする人のこと。新米徴収官「ぐ一子」と彼女の鬼上司「鏡」のコンビがナイスなお仕事小説。トツカンという仕事に馴染みなくても、新米社会人「ぐ一子」が仕事を通して、人間としてキャリアを積んで成長していく姿に共感します。また、仕事やお金、税金のことについて考えさせられる一冊。続編もあります。

ちなみに「ぐ一子」というのは、“ぐっ”と言葉がつかまってしまるところからついた渾名。

YA NO. 86

「じわじわ来る〇〇/
片岡 K 著」

資料コード/請求記号) 0009498007/547.4/カ/11
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 勉強三昧(おそろく)のYA世代の皆様。脳が大変お疲れのことでしょう。そこで、脳の骨休めとして、全くもって頭を使わなくてもよい本をご紹介します。どのページから開いて頂いても構いません。リラックスしたい方、どうぞ。

ほんと〜に、しょうもないお下品なものから、思わず「座布団 1 枚！」と言いたくなる秀逸のものまでピンキリの写真が盛りだくさんでぷぷっと笑えます。

YA NO. 87

「まっすぐな生き方/
木村 耕一 著」

資料コード/請求記号) 0009470840/280.4/キ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 正直に、まっすぐひたむきに……。武田信玄、坂本竜馬、エジソンなど戦国武将や古今東西の有名人の爽快に生きた、胸のすくようなエピソードが満載です。時代にも世相にも流されない、ぶれないう心を手に入れたい方は、この本をヒントに先人から学んでみては？

歴史上の人物の逸話は、今後人生の門出を迎えていくYA世代へのメッセージです。

YA NO. 88

「しあわせの石のスープ/ ジョン・J・ミューズ 作、絵」

資料コード/請求記号) 0011376480/ミ/04

通常在所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 戦争や洪水などの不幸が度重なり、人を信用できず疑り深くなってしまった村人たち。ある日、その村に、3人の中国のお坊さんがやってきて、石でスープを作るというから、皆興味津津。遠巻きで見ていた村人を巻き込んでスープを作っていくうちに、厳しかった村人たちの表情がしだいに柔らかくなっていきます。さて、それは何故でしょうか…?

読後、「人を幸せにするものは一体何だろう?」と、考えてみると良いでしょう。

YA NO. 89

「偏愛マップ/ 齋藤 孝 著」

資料コード/請求記号) 0004022596/B361/サ/09

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「偏愛マップ」とは、自分の「大好きなもの」を書きこんだマップの事。これを見せ合うことで、人間関係がスムーズにいくのだそう。でも、初対面で「マップを交換しましょう」と言えるコミュニケーションスキルがあれば、誰とでも上手くいくような気も…。

自分の興味を書きだす行為は、自身を客観視することになります。自分を俯瞰する事で、気づかなかった部分を知り、そこから将来の方向性を見いだす役割を、このマップは果たしてくれるかもしれません。

YA NO. 90

「ひそやかな花園/ 角田 光代 著」

資料コード/請求記号) 0009475575/F/カ/10

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 毎年サマーキャンプで集まる7組の家族。年に1度のこの集まりを子どもたちは心待ちにしていたが、ある年から突然キャンプはなくなり、家族同士の連絡も途絶えてしまう。あの集まりは一体何だったのか? 何故突然キャンプは終了してしまったのか? 数年後、成長した子どもたちは再会し、あの楽しかったサマーキャンプについての衝撃事実を知ることになる…。

家族の繋がり、そして生を受けたことの意味とは…?

YA NO. 91

「株式会社 家族/ 山田 かわり著」

資料コード/請求記号) 0009472234/F/ヤ/10

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 山田家(父・母・姉・妹)の日常が姉・かわりの関西弁の語り口で綴られています。彼女の本業は、ファッションデザイナー。でも、本の内容からは、1ミリも華やかな世界は見えてこない(笑)。

何だかシュールなおかしさ、そして、時に哀愁が漂うエピソード。私も山田家のファン(特に両親)に。たまたま愛しい家族の肖像がここに。

YA NO. 92

「恋文 ～画集・智恵子抄～/
高村 光太郎・智恵子 詩・絵」

資料コード/請求記号) 0002018646/911.5/タ/96
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 光太郎の詩と智恵子の切り絵のコラボ。これはまさに二人の「恋文」です。精神を病んでいく妻に光太郎が手渡した千代紙。最初は千羽鶴を折っていた彼女が、徐々に鋏で切った模様風の美しい紙細工の作品を光太郎に見せるようになり、遺作紙絵は千数百点に。大胆な構図と色彩にハッとします。

光太郎は本の末尾で、『作品を見せる時の智恵子の恥ずかしそうな嬉しそうな顔が忘れられない。』と、結んでいます。…何だか、胸がしめつけられる。

YA NO. 93

「博士の愛した数式/
小川 洋子 著」

資料コード/請求記号) 0009374984/BF/オ/05
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 事故で記憶が80分しかもたない数学博士と、そこへ派遣された若い家政婦とその息子「ルート」との驚きと愛情に満ちた美しい物語。

頭のとっぺんが平らだから「ルート」。これは博士が息子に付けてくれた愛称。博士はルートをほめるのに労力を惜しまない。川底の泥から一粒の砂金をすくい上げるように、小さな美点を見出す…。

3人の間には、いつも穏やかで優しい時間が流れていて、それが永遠に続くような錯覚に陥ります。

YA NO. 94

「風景の中の思想～いいちこポスター物語～/
河北 秀也 文」

資料コード/請求記号) 0003968161/674.9/カ/11
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 駅構内に貼られている商業ポスターは、電車待ちの人々の目を楽しませてくれます。中でも、この本の副題となっている商品のポスターは、四季折々の風景の中に、さりげなく(ほんとに控えめに写っています)商品と素敵な言葉が飾られているため、ついつい見入ってしまいます。

以前から、シリーズ一挙に眺めてみたい、と思っていたら既に本になっていました。続編もあります。

YA NO. 95

「ありがとう ～77言語の「ありがとう」～/
こたすぎ 著」

資料コード/請求記号) 0003534930/726.5/コ/08
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 77言語の「ありがとう」と、「ありがとう」エピソードが可愛い絵と共に紹介されています。

人は、何気なくやっている事に、「ありがとう」と言われると、とても嬉しくなります。この言葉はとても思いやりで満ちた素晴らしい言葉なので、どんな些細なことにも、「やって当たり前」と思わず、どんどん直接本人に「ありがとう」と伝えましょう。

YA NO. 96

「絵本 アランの幸福論/アラン 著」

資料コード/請求記号) 0004305298/151.6/ア/11
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) アランの「幸福論」は、“世界三大幸福論”の一つ(残りの2つが気になる方は調べましょう)とされています。この本は、アランの幸福に関する93のプロポ(哲学断章)の中から50のプロポを厳選し、さらにその内容を抜粋したもの。挿絵もついて、とてもシンプルな構成になっています。

東日本大震災や、ブータン王国の国民総幸福量(GNH)の話などで、幸せに対する定義を考え始めた人を見つめなおしたい人におすすめします。

YA NO. 97

「百年の家/ ロベルト・インノチェンティ 絵」

資料コード/請求記号) 0011611449/E/イ/10
通常蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 1900年から1999年までの100年間の歴史が、家の視点から語られている絵本。

定点観測的な絵本なので、どのページも同じ構図ですが、100年間の家の歴史がどっしりと描かれており、かなり見応えがあります。

歴史ある建造物や巨木などの自然からみたら、人の一生はとても儂く短いけれど、日々の営みを積み重ねることで、壮大でなくとも人の歴史は繋がっていくのだと絵が物語っています。

YA NO. 98

「運がいいと言われる人の脳科学/ 黒川 伊保子 著」

資料コード/請求記号) 0004278511/B491/ク/11
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 運不運は、頭の良し悪しに関係ない! ? 脳と感性のアナリストである著者が、その正体を説く。

誰の脳もきらめくような脳を持っており、その個性を生きやすい方向に使える人は、「スジの良い脳=運の良いと言われる人」になるみたい。では具体的に、スジの良い脳にするには・・・?

今の自分が八方塞がりな人におすすめ。気持ちのあり方のヒントとなります。

YA NO. 99

「あした咲く蕾/朱川 湊人 著」

資料コード/請求記号) 0003991197/F/シ/11
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「自分の限りある命を分け与えることのできる女性の話」、「人の悲しい気持ちだけを雨の日にテレパシー(?)受信することができる少女の話」、「まったく必要のない嘘ばかりをつくホラ吹き男の話」など、ファンタジーを中心にした涙・笑いありの7編の短編集。

全編当時を回顧するスタイルで話は進み、どれも読後何らかの気持ちの余韻が残る話ばかりです。

YA NO. 100

「しろねこくろねこ/きくち ちき 著」

資料コード/請求記号) 0011774759/E/キ/11

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) とても仲の良い「しろねこ」と「くろねこ」がいました。でも2匹でいると、褒められるのはいつも美しい毛並みをした「しろねこ」ばかり…。

徐々に「くろねこ」が自分に対して自信をなくし、卑屈になっていく姿がシンプルな絵からも伝わります。でも、最後は大好きな「しろねこ」の言葉で「くろねこ」は自分の良さに気がつきます。

あなたは、自分や身近な人の良い所にちゃんと気づいていますか？

YA NO. 101

「日本の古典をよむ 8 枕草子/ 松尾 聰・永井 和子 校訂・訳」

資料コード/請求記号) 0009407164/F/ニ/07

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 平安時代に中宮定子に仕えた女房「清少納言」が執筆されたと伝わる随筆。ようは、その時代を生きた女性の、エッセイのようなもの。

世の中をばっさばっさと切っていく彼女の辛口コメントは小気味良く面白い。そして、人間味を感じます。

当時の文化や行事、女性の心の機微などが垣間見えると同時に、文化や行事が変化しても人の気持ちは、今も昔もそんなに変わらない事が分かります。

YA NO. 102

「世界のネイチャーフォトグラフィー 2012 /スフィア編集部 編」

資料コード/請求記号) 0003989209/748/ス/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 日常生活では、生涯出会うことはないであろう生物にも出会えてしまう、“世界の自然をとらえた”写真集。どの写真も色彩豊かで躍動感あふれる写真ばかり。静止していても凄い迫力です。

頁をめくるたびに脳内で発する言語は、「わぁ！何これ！きれい！すごい！」を常にリピート。この世には様々な生物が生息し、美しい自然があるのだなあ…と、ただただ溜息。

YA NO. 103

「精選女性随筆集 「幸田 文」/ 川上 弘美 選」

資料コード/請求記号) 0004301206/F/セ/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 明治の文豪・幸田露伴の娘・文が、^{あや}継母に代わり、家事全般を父・露伴から仕込まれる話、その父を看取る話、その後の話などが収録された随筆集。

気難しい父による家事指導はスパルタ式で、とても大変そうなのに、豊かな言語表現のせいか、まるで武道を習うかのごとく、清々しい印象を受けます。

語尾ののびた口調が主流の今こそ、このキリッとした言葉と内容を感じて欲しい。

YA NO. 104

「アナザー修学旅行/有沢 佳映 著」

資料コード/請求記号) 0011738911/F/A/10

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 各々の事情で修学旅行に参加出来なかった中学3年生6人(途中+αがあり、最終的には7人)が、代替授業の3日間を共に過ごす物語。

普段、話したこともない顔見知り程度であった7人。時間も気持ちも持て余し気味の初日から、ちょっとした事件で、お互いの距離を少しずつ縮めていく最終日までの過程がすごく自然でリアルです。

イベント(修学旅行)に行けなかった留守番組に焦点をあてた設定と、留守番組のキャラ設定が個性的で面白い。

YA NO. 105

「スティーブ・ジョブズってどんな人? / 藤田 千枝 文」

資料コード/請求記号) 0011774437/289/シ/11

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 常に自分の信念にしたがって不可能と思うことに挑戦し続け、それを可能にした人のお話。

「たまたま好きなのを、見つけなさい。見つかるまでさがし続けるんだ/今していることはバラバラの点のように見えるかもしれないが、必ず何かの形でつながってゆくのだ、それを信じよう/まわりの意見に、きみの心のかき消されないように(すべて抜粋)」など、見開きには偉業を成し得た彼だからこそそのメッセージが。ちょっとした言葉にも、説得力がある。

YA NO. 106

「なにをどれだけ食べたらいいの? /香川 芳子 監修」

資料コード/請求記号) 0004301784/498.5/カ/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「バランスの良い食事を!」と、成長過程の皆さんは、日常会話の枕詞として親から言われていることでしょう。「じゃあ、バランスの良い食事って具体的にどんなん?」と、興味のある方必見。

一日に食べる食品の量を食品群別に、年齢・性別・身体活動別にわかる表があって、バランスの良い食事の参考になります。でも、あまり神経質にならず、無理なく目安程度に活用しましょう。

YA NO. 107

「チヨ子 / 宮部 みゆき 著」

資料コード/請求記号) 0009494501/B F/ミ/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) ホラー(でもそんなに怖くない)&ファンタジー系の5編からなる不思議短篇小説。表題作の「チヨ子」は、誰もが心の奥底で共感しそう。

大学生の「わたし」がアルバイト先のうさぎの着ぐるみをかぶり中から覗くと、人間がロボットやぬいぐるみに見える! ? 一体どうなってるの...! ?

人は大切な記憶があれば、それが心の拠り所となり、その人の核となっている...ということですね。

YA NO. 108

「ルリユールおじさん/いせ ひでこ 著」

資料コード/請求記号) 0011684891/E/イ/07
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 「ルリユール」とは、“手作りの製本”のこと。そして、“もう一度つなぐ”という意味もあるのだとか。

少女「ソフィー」が大切にしていた植物図鑑が、バラバラに壊れてしまい、ルリユールの店のおじさんに直してもらうことに。本には、おじさんがソフィーの目の前で鮮やかに本を修復していく工程が丁寧に描かれています。

ソフィーの大切な図鑑はルリユールおじさんによって美しく生まれ変わり、彼女の未来へと繋がっていった素敵なお話。(YA NO. 110と連作です。セットどうぞ)→

YA NO. 109

「大きな木のような人/いせ ひでこ 著」

資料コード/請求記号) 0011591021/E/イ/09
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) ←(YA NO. 109と連作。ソフィーが再登場)

少女「さえら」とパリの植物園で働く人々との出会い、植物を通じた心の交流、別れまでのお話。

この本では、さえらの家族背景などには一切ふれられていませんが、何だか家族からほっておかれ、寂しい気持ちをもっているような印象です。

植物園の人々と出会い、植物に愛情を注ぐことで、「人はみな心の中に、一本の木をもっている。(本文より抜粋)」ということを感じたのではないのでしょうか。

YA NO. 110

「トム・ゴードンに恋した少女 /スティーヴン・キング 著」

資料コード/請求記号) 0003702537/B933/キ/07
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 一年前に父と離婚したせいで、母と兄・ピートは今日もハイキング中に口論をしている。妹のトリシアは、用をたすことと、二人の口論を避けたい気分もあり、軽い気持ちで遊歩道を脇にそれた。それが、巨大な森でのサバイバルの始まりに…。

携帯ラジオから流れる「トム・ゴードン」の活躍する野球中継は、彼女が孤独と不安から身を守る命綱。9日間に及ぶ彼女の決死の冒険と家族のあり方を描いたサバイバル小説。

YA NO. 111

「日本人の知らない日本語 1. 2./ 蛇蔵&海野 凧子 著」

資料コード/請求記号) 0009457086/810.4/へ/09
0004066304/810.4/へ/09

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 日本語学校の凧子先生と外国人学生が繰り広げる笑える日本語バトル。日本語の使い方の他に、言葉の語源や日本文化についても書かれており、日本人が読んでも目からウロコがポロポロ出ちゃいそうな本。

普段当たり前のように使っている日本語が、外国人学生の質問によって、新たな日本語再発見につながります。第3弾がこの春出版されました。楽しみ～♪

YA NO. 112-1
YA NO. 112-2

「こちらあみ子/今村 夏子 著」

資料コード/請求記号) 0004159984/F/イ/10

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 少々発達障害のある女の子「あみ子」の小学生～15歳の話が「あみ子」視点で語られています。

自身の無邪気な“善行”で家族を崩壊させている事に全く気付かない「あみ子」。彼女の純粋な思いとは逆に周囲が悲劇にみちていく過程に読んでいて言葉を失いますが、「あみ子」視点からは、周囲に対して負の感情は一切ないため内容のわりに非壮感を感じません。でも、彼女が『こちらあみ子』と応答のないランシーパーに向かって必死に叫ぶ時、誰かと繋がりたいのだな、と伝わってきます。

YA NO. 113

「猫弁/大山 淳子 著」

資料コード/請求記号) 0004303657/F/オ/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) お見合い3の連敗中の天才弁護士「百瀬」。彼の事務所は、案件がらみの猫でいっぱい。そんな彼を周囲は「猫弁」と噂する。さて、今回猫弁の元に舞い込んだ依頼は…。えっ！出棺直前の霊柩車が盗まれたのに警察には口外してほしくない！？一体どんな事情がある依頼なの？

一見、接点のない数々の出来事が、まるでピースがはまるかのごとく無理なく収められていきます。小さな案件にも誠実に取り組む心優しい人柄で天才弁護士なのに、なんでお見合い3の連敗？…これもピースがぎっちり収まります。

YA NO. 114

「イチローへの手紙/ダク・キース 絵」

資料コード/請求記号) 0011404993/E/キ/03

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 親友オリバーと大ゲンカをしたヘンリーは、怒りが覚めないままおじいちゃんとマリナーズの試合へ。野球場でおじいちゃんに怒りの理由を話すと、おじいちゃんは日本人選手のイチローとササキの活躍を見ながら“自分ももう絶対に許せないと思ったことがあった…”と、過去に敵同士であった日米国の戦争の話をして。

親友とケンカをしてしまったヘンリーがおじいちゃんの戦争話で、“他者を許す”ということ学びます。

YA NO. 115

「ほしのはじまり ～決定版 星新一 ショートショート～/新井 素子 編」

資料コード/請求記号) 0003749819/F/ホ/07

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) ショートショート第一人者、“星新一”の傑作選集。

約半世紀前に発表された「ポッコちゃん」をはじめ、ここに選出された作品は、今現在読んでも古臭さを全く感じさせない斬新な話ばかり。YA世代の皆が読むと、某TV番組の「世にも○○な物語」を連想するかも…。とにかくSFホラー好きでなくとも、読み出したら止まらなくなっちゃう“星新一ワールド”全開の本。

YA NO. 116

「ツエねずみ/宮沢 賢治 著」

資料コード/請求記号) 0011603792/E/ミ/09
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 自分に降りかかる災難を全て周りに責任転嫁する「ツエねずみ」。“まどうておくれ、まどうておくれ…”は、「ツエねずみ」が、恨みを抱いた時に嫌な目つきで相手にしつこく言う言葉。ちなみに、“まどうておくれ”は“償いをしてくれ”という意味。こんな調子だから周囲はだんだん相手にしなくなります。

相手から受けた親切に、“有難い”という気持ちを一切持たない心のねじ曲がった「ツエねずみ」の最後は…？
童話だからって、宮沢賢治は容赦しません。

YA NO. 117

「しずかな日々/椰月 美智子 著」

資料コード/請求記号) 0011618055/F/ヤ/08
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 小学5年生の時、お母さんからおじいさんの家に預けられた「えだいち」。転校先でクラスの人気者「押野」と出会い、内気な少年だった「えだいち」の日常が輝きます。初めての友達、野球、怒ったり笑ったりするということ。大きな事件があるわけではない静かな日々なのに、そこにはキラキラ輝く少年たちの至福の時間があった…。内容とタイトルがぴったりの本。

おじいさんの子どもたちに注ぐ愛情深い眼差しも、少年たちのキラキラ日々のエッセンスとなっています。

YA NO. 118

「とっておきの笑いあります！ /芥川龍之介 ほか 著」

資料コード/請求記号) 0019931021/F/ア/11
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) “笑い”が身も心も元気にしてくれることが医学的に証明されているせいか、日頃TVでお笑い番組を観ない日はありません。

文学の“笑い”は、お笑い番組のような瞬発力はありませんが、作品を丁寧に読み込むことで情景を思い浮かべ、想像した先に静かに生まれるものだと思います。

自分が想像した“笑い”は記憶に残ります。この8作品を読んで、持続力のある“笑い”の引き出しを増やしていきませんか？

YA NO. 119

「AUDREY HEPBURN /マーブルブックス 編」

資料コード/請求記号) 0004330429/778.2/へ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 彼女が長年愛される理由は、容姿の愛らしさや女優としての経歴の他に、誰の真似でもないファッション文化を作り出したセンスの良さとそれを貫く芯の強さが、ピンと伸びた美しい姿勢から伝わるからではないでしょうか。

それまでの定説を覆すことは、よほど自分に信念があれば出来ないこと。周囲から作られた女優が多い中、彼女は自分の意見を言う自己プロデュース能力に長けた当時としては稀有な女優だったのでしょね。

YA NO. 120

「現実入門 ほんとにみんなこんなことを？」 /穂村 弘 著」

資料コード/請求記号) 0003350006/F/ホ/05

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 女性編集員・サクマさんから、歌人である著者に持ち込まれた企画…それは、妄想力は豊かだが極端に人生の経験値の低い著者に、これまで体験したことのない『現実』を体験させ、それをレポートしてもらおうというものだった!?

献血、モデルルーム見学、部屋探し、父親体験、結婚式場選び等々、42歳での初体験を弱腰ながらもサクマさんとチャレンジしていく姿を描く爆笑ルポ。…と思いきや、ラストの流れ(オチ?)に、しばし困惑。

YA NO. 121

「まわりの人を幸せにする55の物語/ 福島 正伸 監修」

資料コード/請求記号) 0004205662/F/フ/11

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 監修者・福島氏が率いる「国際救助隊」の活動報告書です。「国際救助隊」とは、“社会の現状を嘆く前に、社会を自分が活躍する舞台だと思い、自分に出来ることから人知れず社会貢献している隊員たち”のこと。

報告書は、「よく見かける人に挨拶をする/給食のおかわりの順番をゆずる」など、大きな社会貢献ではなく小さな行動ばかり。でも、周囲の空気を変えていることは確かです。

あなたが人に親切にされた時、決して名を名乗らず「通りすがりの者」と言いほす人は、おそらく隊員です。

YA NO. 122

「僕のお父さんは東電の社員です」 /毎日小学生新聞 編・森 達也 著」

資料コード/請求記号) 0011771003/543/マ/11

通常在所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 一通の手紙が、「毎日小学生新聞」編集部の人へ届きます。手紙の主は、「ゆうだい」君という小学六年生の男の子。手紙の内容は、毎日新聞記者が書いた東電問題に関する時事コラムに対しての自分の意見。

「記者の時事コラム」⇒「ゆうだい君の手紙」⇒「小学生から大人までの反響の手紙」を順番に読んでみて、自分はどう思い、今後どうするべきなのか、家族や友人と話し合ってみるのも良いでしょう。

YA NO. 123

「よくわかる再生可能エネルギー /矢沢サイエンスオフィス 編」

資料コード/請求記号) 0011776333/501/ヤ/11

通常在所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 再生可能エネルギーとは、自然環境の中で繰り返し起こる太陽光や風力などの現象から取り出すエネルギーの総称です。

東日本大震災以降、有限で枯渇の危険性のない新たなエネルギー源としてこれらは注目をされています。

どちらのエネルギーが良いとか悪いとかではなく、私たちが生きていくうえで必要不可欠なエネルギー資源のことを、まずはこの本をきっかけに意識して欲しい。

YA NO. 124

「 終点のあの子 / 柚木 麻子 著 」

資料コード/請求記号) 0004091138/F/ユ/10

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 都内のお嬢様系女子高を舞台にした4つの連作短編集。自由奔放な朱里に、出会った当初は羨望の眼差しを送っていた希代子。徐々に朱里の空気を読まない行動に反感を覚え、ある計画を実行する…。

最後、希代子は「人は私とは違う」と気づきますが、大人からすればそんな事は当たり前。でも、彼女らはそこに気づけないから苦しい。だから「羨望⇒嫉妬⇒憤怒⇒憎悪」の図式になる。2～4編の彼女らが、見せかけの友でなく、本当の友を見つけようとする心の成長が清々しい。

YA NO. 125

「干し野菜をはじめよう ～太陽の香りがする レシピ100～ / 廣田 有希 著」

資料コード/請求記号) 0004260659/596.3/ヒ/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 進学・就職などで新生活をスタートさせ、自炊を始めた若者よ、野菜は足りていますか？食事が肉食系で野菜が不足している1人暮らしの方、どうぞ手にとって下さい。

“朝起きて、太陽を見る。そして野菜を干す。帰ってきて、野菜を取り込む”。たったこれだけで、①野菜のコクとうま味が増す、②少ない調味料ですむ、③調理時間が短縮する、のだそう。

レシピ本という枠を超えて、己の健康と時間の使い方を思いつめなおすのに良い本だと思います。

YA NO. 126

「漂流物 / デイヴィッド・ウィーズナー 著」

資料コード/請求記号) 0011550209/E/ウ/07

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 浜辺に打ち上げられた一台の古い水中カメラ。ある日少年が拾い、中のフィルムを現像してみると、そこには信じられない世界と歴史の繋がりがうつつっていた…！？文字は一切ありませんが、少年の表情から心情や状況がしっかりと伝わってきます。

魚の目玉がアップになった表紙は、正直気持ちが悪い。でも、本を開くと素晴らしい想像の世界が広がっています。さあ、あなたも躊躇せずにこの本を開いてみて！

YA NO. 127

「12星座の恋物語 / 角田 光代 & 鏡リュウジ 著」

資料コード/請求記号) 0003902020/B F/カ/09

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 星座占いとその星座に関係した恋愛小説をミックスさせた本。占いは鏡リュウジ氏、恋愛小説は角田光代氏が担当しています。ヤングアダルトにとって、この2つの要素を併せ持つ本は最強の組み合わせなのでは？

自分や友人・家族・好きなあの人の星座の章を読んでも、その人の新たな発見につながり、違う視点から接する事が出来るかもしれません。「当たってる～」とか、「全然違う～」とか言いながら読んでね♥

YA NO. 128

「女子中学生の小さな大発見 /清 邦彦 著」

資料コード/請求記号) 0004109823/404/セ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) “なぜ?(疑問)”と“スゴイ!(感動)”から、「理科」は始まる…。現役中学生が見つけた「不思議」をぎっしりと詰め込んだ533点の小さなレポート集。

この本には眉唾なレポートから、着眼点が鋭くキラリと光るレポートまで色々載っています。どの事例も、自分の中で沸いた疑問に素直に反応し、積極的にレポートに臨んでいるようで、読み手も楽しくなります。

このまま「なぜ?スゴイ!」と感じる心を大切にね。正しい答えを求めるばかりが「理科」ではないと思うから。

YA NO. 129

「これからの誕生日/穂高 明 著」

資料コード/請求記号) 0004216628/F/ホ/11
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 部活の合宿に向かうワゴン車が事故に遭い、生存者は女子高生の「千春」ただ一人。生き残ってしまった罪悪感に苦しみ、事故後無気力になってしまう千春。彼女の不登校が長引くにつれ、周囲は「たった一人生き残ったのに…」と、徐々に苛立ちだす…。

喪失感を抱えた彼女に向けられる世間の心ない視線や言葉。人の善意と悪意は表裏一体であり、良かれと思いう言葉が、時には無責任な発言でしかない場合だってある。再生に向けて、何らかの一步を踏み出そうとする終わり方が良い。

YA NO. 130

「すみれ/青山 七恵 著」

資料コード/請求記号) 0004342143/F/ア/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) デザイン会社経営の父と雑誌編集者の母をもつ15歳の「藍子」の家に、ある日両親の友人「レミちゃん」がやってきた。一緒に暮らすうち、親子ほど年の離れた二人の間には友情めいたものが生まれるが、日々成長していく藍子と、大人になることを拒み続けるレミちゃんとの間には、必然的に溝が生じていくのであった…。

P42~43のレミちゃんの発言は真理をついている。処世術の必要ない世界が本当は幸せ。でも、実際は相手を傷つけないように気を配らないといけないのが現実。

YA NO. 131

「君たちはどう生きるか/ 吉野 源三郎 著」

資料コード/請求記号) 0011764073/159/ヨ/11
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 中学生のコペル君が、友人や叔父さんとのふれあいの中で日々成長していく哲学小説。

以下叔父さんの言葉⇒「自分たちの地球が、“広い宇宙の中の天体の一つ(地動説)”と考えるか、それとも“地球が宇宙の中心(天動説)”と考えるのか…。人が天動説系の考え方をしている間は、世の中の本当のことは出来ない。大きな心理は、そういう人の目には決して映らない」

初版は1937年ですが、いじめ問題、正義感など時代は変わっても本質的なことは何も変わらない。

YA NO. 132

「困ってるひと/大野 更紗 著」

資料コード/請求記号) 0004214896/F/オ/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 大学院生がある日突然難病患者に! ? 病名が判明するまでの医療機関の検査放浪(?)後、長い入院生活を送る事になった彼女の行く末は…?

つらい闘病生活である事はよく理解できますが、それ故なのか彼女の自己顕示欲の強い面が読み進むうちに多少垣間見える部分があります。でも、自分が同じ立場となった場合、彼女のように周囲をも巻き込んで何かを遂行しようとする行動に至れるか? と考えた時、とても能動的なガッツ溢れる女性だと思います。

YA NO. 133

「生まれる/鈴木 おさむ 著」

資料コード/請求記号) 0004214771/F/ス/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) YAの皆さんに質問。もし、自分の母親が51歳で妊娠したら、素直に「おめでとう」と言えますか? 心から「生んで欲しい」と思えますか?

パン屋を営む林田家は25歳の長女を筆頭に4人兄妹の6人家族。父の突然死と、その後発覚した母の51歳での妊娠を機に、平和だった家族は乱れ始めます。

“結婚すれば、自然と赤ちゃんは生まれる”って思うのは当たり前なこと? 果たして読後もそう思うかな?

…人の「命」や「絆」について考えさせられます。

YA NO. 134

10月~12月のYAおすすめ本

「ちいさなあなたへ

/ピーター・レイノルズ 絵」

資料コード/請求記号) 0011709300/E/レ/10

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) これから母親になる人を対象にした絵本として、主に紹介されていますが、親の気持ちがうっとうしくなる時期にさしかかった、思春期真ただ中のYA世代の皆さんにこそ読んで欲しい本。母から娘への命の継承の物語です。

これを読んだら、親に対して「うざい!(ひどい言葉です)」という気持ちにはなれないし、「必要最低限のことしか私に話しかけないで!」なんて、自己中心的な発言は決して言えないと思うよ!

YA NO. 135

10月~12月のYAおすすめ本

「母と娘のエチュード／

さげさか のりこ 著」

資料コード/請求記号) 0004357216/F/サ/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) イラストレーターでシングルマザーの著者とその娘「ハナ」の母娘の生活をエッセイにしたもの。

売れっ子イラストレーターとは言い難い著者。でも、売れない生活が親子で身につけている(?)せいか、悲惨な状況でさえも楽しんでいる感じで貧乏臭くもない。

魅力的な絵と文から、母親って日々迷い悩みながらも常にわが子の事を気にかけてくれている存在なのだと…。それにしても、この表紙つい笑ってしまうよ～。

YA NO. 136

「静おばあちゃんにおまかせ /中山 七里 著」

資料コード/請求記号) 0004353066/F/ナ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 物腰柔らかな葛城刑事と、彼が想いを寄せる法学部の女子大生「円」が次々と難事件を解決していく5話連作のミステリー短編集。でも実は、二人の難事件解決の裏には、元裁判官である円の祖母「静おばあちゃん」の存在があるのだった!?

元裁判官の静おばあちゃんは、成城の家からは一步も出ず、円の話の聞いただけで、過去の裁判官としての経験や深い洞察力から事件を推理しあっという間に解決していきます。でも、最後の展開は驚く方が多いかも…?

YA NO. 137

「すべて見える 世界遺産 /ロム・インターナショナル 編」

資料コード/請求記号) 0004325809/709/ロ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 世界遺産とは、“未来へと受け継がれるべき遺産”として、世界遺産条約に基づいて「世界遺産リスト」に登録された物件のことです。

この本は、遺跡・景観・自然など人類が共有すべき顕著で普遍的価値をもつ世界遺産を、空撮写真やCG図解などを交えてとても分かりやすく紹介しています。

また、『ここに注目!』という項目には、その遺産に関するちょっとした雑学情報があり、豆知識として頭にいられておくと会話も楽しくなります。

YA NO. 138

「中学生までに読んでおきたい哲学 悪のしくみ/松田 哲夫 編」

資料コード/請求記号) 0011785797/108/マ/12
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 具体的に「悪」とはどういったことでしょうか?…法律に触れさえしなければ「悪」ではない?みんなが楽しんでいる事なら「悪」ではない?

この本では、小説家の「井上ひさし」や臨床心理学者の「河合隼雄」など多くの著名人が「悪」にまつわる文を寄せています。

自分の中で「悪」の定義がなければ、「悪」と触れ合う機会が訪れた時、「悪」と対峙する事も出来ない。日頃から自分が思う「悪」とは何か?と考えておくと良いでしょう。

YA NO. 139

「綱渡りの男 /モーディカイ・ガースティン 著」

資料コード/請求記号) 0011390481/E/カ/05
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) NYのツインタワーを綱渡りした男の物語。何と実話です。1974年に建設中のツインタワーを見た大道芸人の男が綱渡りを思いつき、友人と実行に移すまでの様子が緊張感たっぷりに描かれています。

“NYのツインタワー”というと、「9.11」のテロの記憶が強い。というか…、YAの皆さんは、2001年に起こったテロを、もしかしたらリアルタイムで知らない子もいる?

今は無きツインタワー。でも、彼の破天荒な挑戦は、この本によって、人々の記憶に刻まれていくのでしょうか。

YA NO. 140

「WANTED!! かい人21面相 /赤染 晶子 著」

資料コード/請求記号) 0004236543/F/A/11
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 1984年に起こった未解決事件「グリコ・森永事件」。事件の犯人を名乗る「かい人21面相」がアジトの一つとして名指した町に住む「わたし(語り手)」と「楓」の物語。小学校の時から「楓」は執拗に「かい人21面相」の犯人探しをする子であった。高校生になってもそれは変わらず、何とバトン部の顧問「鬼頭」を「きつね目のあいつは、かい人21面相や」と言い出す始末。彼女がなぜそこまで犯人にこだわるのか「わたし」には理解出来なかったのだが…。不思議な青春小説。他2篇も収録。

YA NO. 141

「上昇思考/長友 佑都 著」

資料コード/請求記号) 0004337614/783.4/ナ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 一つの事に集中してひたむきに頑張る姿は、とても美しく、観ている人の心を前向きな気持ちに動かします。今年オリンピック年であったこともあり、スポーツ選手を観る機会が多かったのでは?試合後、どの選手も周囲への感謝の気持ちを表していて、清々しい印象を受けました。この本の中の長友選手もそう。周囲の人へ感謝の気持ちを持つことの大切さや、ポジティブ思考であることの意味など、自分の気持ちを常に上昇思考にしておくためのヒントを率直な言葉で語っており、上昇思考な読後感です。

YA NO. 142

「あたらしいみかんのむきかた /神谷 圭介 絵・文」

資料コード/請求記号) 0011746559/E/カ/10
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 意表を突く「みかん」のむき方の本です。みかんのむき方は、へたからむくか否かの二通りだけだと思っていましたが、この本の通りにむくと、みかんの皮で“おながどり”や“いか”などの生物25作品が作れます。しかも、皮は全てつながっているんです!!
思いもつかない斬新な発想を提案されている点と、文章が芝居仕立てな点が面白い。勉強の合間のリフレッシュ本として、みかんが旬な時期は是非チャレンジしてみてください。

YA NO. 143

「いちばん美しいクモの巣/ ジェイムズ・ブランスマン 絵」

資料コード/請求記号) 0011316650/E/フ/01
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) クモの「リーゼ」が作った美しいクモの巣を、人間たちは観賞用として美術館で保存することに。ガラスケースに収まったクモの巣は、人間に大切にされますが、当のリーゼは人間によって外へ追い出されてしまいます。でも、外の美しい世界を知ったリーゼは、自然の中で更なる美しい巣の張り方を存分に追求するのです…。人間の身勝手さに思うところもありますが、それよりも好きなことに打ち込める幸福感がよく伝わってくるお話です。リーゼにとっては、結果的に良かったのかな。

YA NO. 144

「この年齢だった！ / 酒井 順子 著」

資料コード/請求記号) 0004376760/280/サ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 誰の人生にも必ず転機はある。清少納言からレディー・ガガまで、古今東西の著名な女性たちのターニングポイントとなった歳をメインにした伝記。内容がかなり圧縮されており、伝記のダイジェスト版というところでしょうか。

でも、さすが名を成す女性たちは、年齢・状況関係なく己の道に邁進しています。「〇〇だから出来ない」なんて言訳は彼女たちには通用しないんじゃないかな。

YA NO. 145

「卒業 高校生に詩を書かせた先生 / 遠藤 芳男 著」

資料コード/請求記号) 0004003828/376.4/エ/09
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 1970年代半ばから2008年までの定時制の高校生たちの詩集です。

国語教師だった著者は、30年間授業の中で生徒に詩を書かせます。先生は、詩を通して彼らの気持ちを知ろうとし、詩を書いた教え子たちのそれぞれの背景やその後を各々の詩の後に丁寧に添えています。

技巧や華やかさが控えめで荒削りな生徒たちの真直ぐな詩(叫び)。時代や家庭環境などに抗えない彼らのやるせない気持ちを慮ると、胸が苦しくなります。

YA NO. 146

「歌う悪霊 / エムル・オルン 絵」

資料コード/請求記号) 0011373081/E/エ/04
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) ある男が、貧乏生活から抜け出すため、悪霊の領分である禁断の「荒地」を麦畑にしようと目論むが…。北アフリカのチュニジア・サエル地方に伝わる昔話。

悪霊は「まて、手伝ってやる」というフレーズを常に繰り返し男の開墾作業を手伝ってあげていたので、「もしかして悪霊ではないのかな？」なんて思っていたら、それはもう想像を絶する終わり方で…。悪霊は、やはりどこまでも悪霊であった。

YA NO. 147

「アカネちゃんの涙の海 / 松谷みよ子 著」

資料コード/請求記号) 0004293197/B F/マ/11
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) モモちゃんとアカネちゃんシリーズ最終巻です。最終巻はモモちゃん9歳、アカネちゃん2歳から始まり、最後二人は中学生と小学生になっています。

シリーズ中、離婚・母子家庭・病気・死・反戦など子どもにとって、決して楽しい出来ごととは思えない題材を、擬人化などの手法を交えて表現しており、大人になって読み返し改めて理解することも。内容の深い本です。

YA NO. 148

「ビブリア古書堂の事件手帖 /三上 延 著」

資料コード/請求記号) 0009505397/B F/ミ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 鎌倉にある古本屋「ビブリア古書堂」の女店主は若くて美人だが、人付き合いが苦手な初対面の人とは口も聞けない。そんな超人見知りな彼女が饒舌になるのは、古書について語る時。本についての尋常でない知識と情熱で、持ち込まれた古書にまつわる背景(持主の事情)を次々と推理していく様子は、エスパーのよう。

正直自分が本の持主ならそこまで暴かれない気がしましたが、とにかくサクサク読める推理小説です。

YA NO. 149

「ナイトウォッチ 天体観測実践ガイド /テレンス・ディキンソン 著」

資料コード/請求記号) 0004405296/442/テ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 2012年は、金環日食や金星の太陽面通過など天文現象の当たり年といわれていました。この天体ショーをきっかけに天文に関心を持たれた方は、以下この本の内容情報をお読みください。

『四季の全天星図と深宇宙星図付。南半球の四季の全天星図付。野外でそのまま星図が使える(リング綴じ)。2018年まで利用できる観測情報。わかりやすい天体望遠鏡の選び方と天体写真の撮影法・・・』

どうです?この充実ぶり。興味を持った方は是非。

YA NO. 150

「僕らがサッカーボーイズだった頃 /元川 悦子 著」

資料コード/請求記号) 0004357075/783.4/モ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) トップアスリートであるプロサッカー選手は、一体どんな少年時代を過ごしていたのでしょうか。世界を舞台に活躍する香川真司選手を始め、主にロンドン五輪組選手たちの、家族や恩師の証言を中心に構成されている本です。

プロ以前の彼らの将来に対するビジョンの持ち方や志の高さは、これから進路を決めていく若者たちにとって良い刺激になると思いますよ。

YA NO. 151

「七緒のために/島本 理生 著」

資料コード/請求記号) 0004389276/F/シ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 父の仕事の都合で東京の中学校へ編入した「雪子」は、そこで「七緒」に出会う。当初は、七緒ときらめくような日々を過ごしていた雪子だが、情緒不安定で虚言癖のある七緒に対し徐々に不信感を募らせていく・・・。

美術教師の突然の死や学校カウンセラーとの関わりの中で、七緒と共有した真実と嘘の間で揺れ動く雪子の心情がとても繊細に描かれています。「七緒を理解したい」という雪子の気持ちがタイトルに表れているのかな。

YA NO. 152

「直感力/羽生 善治 著」

資料コード/請求記号) 0004384020/S796/ハ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 将棋はひとつの場面で約80通りの可能性があり、瞬時に2つか3つに手を絞り最終的に1つの手に決めるのだとか。そこで必要となるのが「直感力」。

瞬時に取捨選択された直感でも、それを選んだ理由を羽生さんは説明することが出来、それは、自身の長い将棋指し人生の中で構築したものだと言っています。

羽生流「直感力」の磨き方が、無駄のない簡潔な文章で綴られています。

YA NO. 153

「人生に関する72章/藤原 正彦 著」

資料コード/請求記号) 0003867421/B159/フ/08
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 過去に265万部(“ウィキ”調べ)を発行した「国家の品格」の著者によるお悩み相談本。10代~60代のお悩みが世代別に区切られています。

こういうQA形式は、回答者のパーソナルな部分が顕著で、客観的な読者は別の意味で興味深く読めるし、相談者の内容に共感し勇気をもらえる場合もあります。自分自身を引き合いに出し、むやみに希望を持たせない著者の回答は、“なるほどなあ”と思う部分もあるしそうでない部分もあり、そこが面白い。

YA NO. 154

「山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた/山中 伸弥 著」

資料コード/請求記号) 0009514910/463/ヤ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) ノーベル賞を受賞された山中伸弥氏の自伝。自身が半生を語る第1部と、インタビュー形式の第2部で構成されており、iPS細胞のこともご自身の研究だけあって、とても分かりやすく説明されています。

整形外科医をめざすも手術に時間がかかり過ぎ、「ジャマナカ」と呼ばれた研修医時代の話、研究が思うように進まなかった苦難の時代の話など、受賞までの道のりが決して平坦ではなかった事や、研究を通して「人に役立つものを作りたい」という熱い思いが伝わる一冊。

YA NO. 155

「生きづらい世界で自由に生きる方法 /庭野 真実 文」

資料コード/請求記号) 0004395075/480.8/イ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 個性あふれる動物たちの写真や生態解説と生態にちなんだユーモアのあるコメントが楽しめる本。

例えば、水に体温を奪われないために常に片足立ちをしている“ヨーロッパフラミンゴ”についてのコメント。『左足が冷たくなったら右足で立ちます。右足が冷たくなったら左足で立ちます。そんなフレキシブルさが大事なんです』。…環境に合わせて自由に自分らしく、そしてシンプルに生きる動物たち。そこから生きるヒントを得たい。

YA NO. 156

「わたしのいもうと/味戸 ケイコ 絵」

資料コード/請求記号) 0011276557/E/A/00
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 「いじめ被害」をテーマにした実話です。

胸弾ませて転校してきた4年生の少女。転校先で、「言葉がおかしい、とび箱が出来ない」などからいじめが始まりついに少女は家から出られなくなります。やがて、少女をいじめた加害者たちは中学生、高校生となり、何事もなかったように楽しそうに少女の家の前を通学しています。少女はいまだ家の中。そして最後は…。

「あとがき」までしっかりと読んで欲しい。そして、あなたはどう思ったか。

YA NO. 157

「自殺の国/柳 美里 著」

資料コード/請求記号) 0004380580/F/ユ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 上辺だけの友人関係や形だけの家族に嫌悪感を抱いている女子高生の「市原百音」。ネットに飛び交う「自殺」や「死にたい」という文字に魅せられた彼女は、21時12分「品川発」の電車に乗って、ある決意を胸に約束の場所へと向かうのだった…。

他者からは、彼女の自殺したい理由は見えない。でも、「木村カエラの「パタフライ」を友人と楽しげに歌いながらも、彼女は頭の片隅で常に自殺願望を抱いている。その危うさがとても恐ろしく心の闇は深い。

YA NO. 158

「わたしのせいじゃない ～せきにんについて～ /ディック・ステンベリ 絵」

資料コード/請求記号) 0011022647/E/ス/97
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 深刻な社会問題となっている「いじめ」。「加害者」と「被害者」についてはよく議論されますが、この本は、いじめを見ている「傍観者」側から書かれています。直接いじめに加わっていない子たちは、どの子ども自分のとった行動を正当化する言葉を発しています。でも、本当に責任はないのかな…？

また、戦争や公害をテーマにした写真を最後に掲載しており、いじめ以外の社会問題も提起されている。

YA NO. 159

「ぼくたちはなく/内田 麟太郎 著」

資料コード/請求記号) 0011726510/911/ウ/11
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 冒頭の『ぼくたちは』の詩から抜粋。

「ぼくたちは いきているだけで きっと えらいのだとおもう かなしみを こらえて いきているのだから おいおいなきながら いきているのだから それだけでじゅうぶんに」。

内田麟太郎さんの詩は、優しくて、切なくて、強くて、時にはユーモアがあってナイーブで…、つまり、“ハートがある”という感じ。この詩に励まされる人、いと良いな。

YA NO. 160

「何者/朝井 リョウ 著」

資料コード/請求記号) 0009517244/F/A/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) なかなか内定が取れない悩める就活生たちの群像劇。第148回直木賞受賞作品。

就活は、言わば学生が初めて社会と向き合う活動。自信がないのに、自分を取り繕って面接に臨む就活生たち。変なプライドが邪魔をして自分をさらけ出せなかったり、一足先に内定を取った友人に嫉妬したり…。

友人とのやりとりで、ようやく“「何者」にもなれない格好悪い自分”を自覚し、素直な気持ちで面接に臨み始めた就活生の一人、「拓人」に読後エールを送りたくなった。

YA NO. 161

「池上彰の就職読本/池上 彰 著」

資料コード/請求記号) 0003979903/336.4/I/11

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 就活を始める方や既に活動中の方へ贈る一冊。

就活は「ノウハウ本を全て暗記すれば攻略できる」というわけではないので、本の内容を自分なりに咀嚼し行動することが内定のカギを握るのかもしれませんが。社会に出ると、前例のない予測不可能なことに必ず遭遇します。マニュアル対応以外でどう他の人と差別化出来るかが、今の社会人に求められるスキルなのではないでしょうか。

この本が他の就活本と違うところは、自分の頭で考える余白があるところだと思います。

YA NO. 162

内定率100%!「先輩たちの「就活ノート」 /加藤 清紀 著」

資料コード/請求記号) 0003942398/336.4/カ/10

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 内定を取る人たちにはある共通点があった! ?タイトル通り、実際に内定が取れた先輩たち13名の「就活ノート」を集めたものです。

「人に誇れる経験・成果がない、学歴に自信がない、女子学生は不利?」…と、不安を抱えながらの就活。先輩たちは、どうやってその不安を解決したのでしょうか?

内定が取れる9つの秘密のルール(厳密にいうと10)を実際のノートの写真を掲載して紹介。

YA NO. 163

「なぜ学生の9割は就活に疲れるのか /石渡 嶺司 著」

資料コード/請求記号) 0004391991/336.4/I/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 就活の理想と現実で悩んでいる方は、多少そのギャップを埋めるヒントがこの本に隠されているかもしれません。以下、見開きに書かれている内容情報です。

『会社選びからエントリーシート、面接まで、就職活動はとにかく疲れることばかり。これから就活を始めるあなたも、ちょっと出遅れたかな…と心配している君も、就活のことを知りたい社会人も、この1冊で就活の真実がつかめます』。

YA NO. 164

「女性の職業のすべて 2014年版 /女性の職業研究会 編者」

資料コード/請求記号) 0004412730/366.2/シ/12
通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 仕事選びのガイドブック。将来への職業選択の参考にごどうぞ。以下、出版社の内容情報です。

『女性に注目される職業 232種をピックアップ。ジャンル別 13 分野に分けて掲載。仕事内容、資格の取り方、収入等をわかりやすく解説。就職までのルートマップをチャートで紹介。仕事名から検索できるインデックス付。好きなこと、やりたいこと、興味のあることを自分の仕事に。女性の進出がめざましい職業の総合ガイド』。

YA NO. 165

「私の場合は、山でした！ /鈴木 みき 著」

資料コード/請求記号) 0004461554/786.1/ス/12
通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 山に魅せられた著者が、「山にいたい！！」という気持ちに後押しされて、「山にいられる仕事と住まい」を見つけるまでを描いた自伝的コミックエッセイ。

生きることは「働くこと」。自分探しの旅は「身の丈を知る」旅。これは、「生きるって？仕事って？」と著者が悩み模索した日々の中からたどり着いた答えです。シンプルな文と絵の中にも珠玉の言葉が沢山あって、山に興味のない方でもなりたいたい自分を探す自分成長物語として共感し勇気のもらえる本です。

YA NO. 166

「幸せの条件 /菅田 哲也 著」

資料コード/請求記号) 0004366530/F/ホ/12
通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) なんとか滑り込んだ会社で仕事を漫然とこなす日々の「梢恵」。ある日突然、社長の思いつきでバイオメタノール用の米を作付してくれる農家を探すため、農業知識ゼロの彼女が長野のド田舎へ行くことに！？仕事も恋もイマイチだった彼女が、農業を体験し農家の人たちと交流したことで、自分のやりたい仕事や生きる道を見つけるまでの農業物語。3.11 震災後の福島の農家や農業の未来にも触れています。第5章の社長の話は是非読んで欲しい！梢恵のためのはなむけの言葉だけど、心に響きました。

YA NO. 167

「小さくても大きな日本の会社力 /坂本 光司 監修」

資料コード/請求記号) 0011741832/335/コ/10
通常所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 全国から注目されている「素敵な会社」を4つ紹介しています。ここに紹介されている会社は大企業ではありませんが、どの会社も「奉仕を先に利益を後に…」といった理念の強い会社で、温もりのある商品づくり、愛情あふれるサービスの提供、さらには、弱者への思いやりに満ちた私たちの心に響く仕事をしている会社ばかり！

あなたは将来、どんな職場でどういう考えを持って働きたいですか？

YA NO. 168

「美少女教授・桐島統子の事件研究録 /喜多 喜久 著」

資料コード/請求記号) 0004455226/F/キ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 原因不明の「若返り病」を発症した中身88歳、見た目10代の美少女「桐島統子」教授と完全免疫を持つ大学生「芝村拓也」が、キャンパスで起こる吸血鬼の謎を追う科学ミステリー。キーワードは、「吸血鬼、ウィルス、ノアの方舟」です。

正直主人公以外の人物の印象が薄い気がしましたが、話の根幹は意表をついています。桐島先生の若返りの件が未解決で終わっているのは、今後シリーズ化されることを想定しているからかな…?

YA NO. 169

「たのしい回文 ~くるくる回るアタマをつくろう~ /せと ちとせ 著」

資料コード/請求記号) 0004461133/807.9/セ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「回文」とは言葉遊びの一種で、どちらから読んでも同じ音で、なおかつ意味のある言葉の集まりのこと。『たぶんブタ(たぶんぶた)』みたいな…。

著者曰く、“回文は意外な言葉の逆さに意外な言葉が隠れている”ため、普段から“発見しよう”という心掛けが大切なのだとか。日常的に使っている言葉の中に、回文の素となりそうな言葉を見つけたら、すぐさま頭の中でひっくりかえしてみましょ。継続すれば、何だか「脳トレ」にもなりそうですよね。

YA NO. 170

「パラドックス実践~雄弁学園の教師たち~ /門井 慶喜 著」

資料コード/請求記号) 0004000840/F/カ/09
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「パラドックス実践」とは、心理に反する命題をあえて立て、そのことの正しさを証明する訓練のこと。この弁論技術の教育課程がある『雄弁学園』を舞台に、初等部から大学までの生徒と教師の間で巻き起こる難題と議論を物語にした連作短編集です。

生徒や教師の難題や議論の応酬を屁理屈ととるか、面白いととるかは思考の違いによりますが、弁論に長けた生徒を相手にする雄弁学園の教師は大変だな~。

YA NO. 171

「ことばの力 1~3巻/あさの あつこ 監修」

資料コード/請求記号) 1 : 0011795952/908/ア/12
通常の所蔵場所) 2 : 0011797933/908/ア/12
児童書コーナー) 3 : 0011799038/908/ア/12

コメント) 作家『あさのあつこ』氏が、「まんが・文学・映画」の3分野からのセリフで、ぐっときた言葉をそれぞれ101作品ずつ紹介しています。

古典から最近の作品までの中から選出されているので、年齢を問わず皆さんも1つは知っているものがあるのでは…?心に響く言葉はその時の読み手側の状況によって違ってきます。今あなたが、気になった言葉があれば、実際に作品を手にとってみましょ。

1 : YA NO. 172-1

2 : YA NO. 172-2

3 : YA NO. 172-3

「王妃の帰還/柚木 麻子 著」

資料コード/請求記号) 0004461232/F/ユ/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 中学2年生の範子は、仲良しグループで地味ながらも平和に過ごしていた。ところが、公開裁判にかけられ地位を失った滝沢さん(王妃)を迎えることとなり、グループの調和は徐々に崩壊していく。範子達は穏やかな日常を取り戻すため、王妃を元いたトップグループに帰すための「プリンセス帰還作戦」を企てるのだが…。

ドロドロしがちな女子校のヒエラルキーな部分を、フランス革命に例えて中和させた点にユーモアを感じます。彼女たちが大人になったその後を読みたい。

YA NO. 173

「フライ・バイ・ワイヤ/石持 浅海 著」

資料コード/請求記号) 0004398079/F/イ/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) ある高校のエリート選抜クラスへ、二足歩行ロボットが転校してきた!? ロボットは、病気で学校へ通うことが出来ない女子高生『一ノ瀬梨香』が病院から遠隔操作をしていて、これは官民一体となった実験でもあった。ロボット越しの梨香は、一見すんなりクラスに溶け込んだかに見えたが、クラスメイトが学校で殺害されたことで、梨香に対するある疑念がクラスに湧き始め…。

近未来の学園ミステリーだけど、読後は爽やか。“エリート選抜クラス”であるが故に成り立つ話かな。

YA NO. 174

「さがせ！日本の歴史/青山邦彦 著」

資料コード/請求記号) 0011794526/E/ア/12

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 弥生時代から平成まで、各時代の人物や現代から紛れ込んだ4人の家族を精密な絵の中から探す楽しい絵本です。見開き1時代、全部で15の時代が紹介されており、探しながら当時の主要人物や風物などが自然と理解できる仕組みとなっています。

“楽しみながら自然と学べる”という一石二鳥なお得な本です。ただし、凝視し続けると目が大変疲れますので、瞬きは忘れないようにね!!

YA NO. 175

「18才から23才までのひとり旅入門 /ひとり旅ABC倶楽部 著」

資料コード/請求記号) 0004413464/290.9/ヒ/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) タイトルに「18才から23才までの…」と謳われているのは、時間と小銭の融通のつく年代だからという意味も込められているのでしょう。ただ、今時の大学生は、3年生の春から本格的な就活が始まるみたいだから、アイデンティティ確立のための旅が出来る時間なんて限られています。就職後は更に「のんびり〜りぶらり旅」なんて夢のまた夢…。

でも、あえて出無精気味な私から一言。「若者よ、フットワークの軽いうちに旅に行っておけ〜」。

YA NO. 176

7月～9月のYAおススメ本

「世界のかawaii民族衣装
/上羽 陽子 監修」

資料コード/請求記号) 0004490298/383.1/ウ/13

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 世界の民族衣装を紹介した本。世界の5つの地域を章として、44の国と地域の約65種類の衣装を掲載しています。

一見、非機能的な印象(個人的見解)を受ける民族衣装ですが、実は機能性に富んでいて、色彩鮮やかなテープや紐はキュートなだけでなく補強の役割があったり、図柄は魔よけの意味も込められていたりして、その土地の気候や風土、社会や生活の中で育まれてきた世界各国の民俗衣装に奥深さを感じます。

YA NO. 177

7月～9月のYAおススメ本

「私を知らないで/白河 三兔 著」

資料コード/請求記号) 0004385035/B F/シ/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 父の仕事の都合で、転校の多い中2の「慎平」は、転校先で平穏無事に過ごすため、あえて人に深入りしないよう努めている。そんな慎平が、クラス中から無視をされている「キヨコ」や、新たな転校生「高野」と知り合い、二人の為に動き出したこととは…?

3人の家庭環境、クラス内の格付け、転校生ゆえの苦悩など、単純に学園小説という枠には収まらず、その独特な世界にぐいぐい惹きこまれます。結末は、切ないような、ホッとしたような、まさかの展開で…。

YA NO. 178

7月～9月のYAおススメ本

「秘剣こいわらい/松宮 宏 著」

資料コード/請求記号) 0004459392/B F/マ/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 美少女女子大生「和邇(わに)メグル」は交通事故によって両親を失い、その際彼女自身も脳に重傷を負った。今は、小さな弟「サンジ」との二人暮らし。生計をたてるために始めたバイトは電器屋社長の用心棒。社長に危険が迫るとプラダのリュックから短い棒を抜き敵をぶち倒す、秘剣「こいわらい」なる業をもった女剣士なのだ…。京都を舞台にした現代活劇です。

用心棒が美人女子大生で、しかもめっちゃくちゃ強いとなれば痛快な話になること間違いなし!

YA NO. 179

7月～9月のYAおススメ本

「蜘蛛の糸・杜子春・トロッコ 他17編
/芥川 竜之介 著」

資料コード/請求記号) 0009517087/081/ア/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 文豪「芥川竜之介」の小説・随筆・童話・戯曲などのあらゆるジャンルの中から20編を選出した短編集です。

表題作の「蜘蛛の糸」、「杜子春」、「トロッコ」などは勿論のこと、残りの17作品も西郷隆盛のソックリさんが登場する話や、桃太郎を逆説的にヒネった話などユーモアを感じさせる短編集で、中・高生くらいから楽しめる内容だと思います。そして、不気味さを感じる話も多少あります。

YA NO. 180

7月～9月のYAおススメ本

「あん/ドリアン 助川 著」

資料コード/請求記号) 0004466348/F/ト/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) どん焼き店の雇われ店長「千太郎」のもとに、70歳を過ぎた手の不自由な女性「徳江」がアルバイトの申込にやってくる。徳江のつくる“あん”は絶品で、店は繁盛しはじめるのだが、ある時を境に客足が途絶えてしまう。どうやら過去に徳江が患った病気が原因らしい……。

差別や偏見のなかに人生を閉じ込められて生きてきた徳江と、訳あり過去で生きる気力を失いかけていた千太郎……。二人の交流を通し“生きる意味”についてしっかりと私たちに問いかけてきます。

YA NO. 181

7月～9月のYAおススメ本

「甲子園だけが高校野球ではない
/岩崎 夏海 監修」

資料コード/請求記号) 0009484627/783.7/イ/10
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 高校野球にまつわる21の物語です。各物語の後に毎回素敵なコラムが挟まれており、以下そのコラムより抜粋。

「約4000校の中で勝ち残るのはたったの1校。残りの3999校は必ず負ける。その負けこそが高校野球の素晴らしさの本質であり、負けの中にこそ学びや成長がある。高校野球は3999の学びの集積なのだ」

全ての高校が甲子園へ行けるわけではなく、その陰には星の数ほどのエピソードがある……。

YA NO. 182

7月～9月のYAおススメ本

「頼むから、ほっといてくれ/桂 望実 著」

資料コード/請求記号) 0004360780/F/カ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) オリンピックを目指す5人の若者の青春群像。トランポリン競技の出場枠はわずか2枠。少年の頃からライバルとして切磋琢磨しあってきた5人に、オリンピックの出場枠という大きな壁が立ち上がる……。

途中で自ら競技から離れて行く者、離れざるを得ない者、それぞれの選択肢があり、人生がある。オリンピック後も人生は当然続く。何十年後に自分の歩んできた道を振り返った時、一体そこに何が残っているのか？

YA NO. 183

7月～9月のYAおススメ本

「THE ANSWERS すべての答えは
宇宙にある！/佐治 晴夫 著」

資料コード/請求記号) 0004472924/440.4/サ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 宇宙のことを知れば、人間関係、仕事に恋愛、全ての悩みへの解決法がわかるみたい……？

「夜はなぜ暗いの？ 人間の形はだれが決めた？ 今っていつ？ “死にたい”は“生きたい”こと？ 知ることが相手を変えてしまう？」など、自然界の謎から恋愛相談まで全ての悩みに丁寧にわかりやすく答えてくれる学生相談室のハルオ先生。ハルオ先生のもとには、いつも悩める学生たちが訪ねてきます。

YA NO. 184

7月～9月のYAおススメ本

「いしぶみ～広島二中一年生全滅の記録～
/広島テレビ放送 編」

資料コード/請求記号) 0011389269/369/ヒ/05

通常在所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 1945年8月6日、屋外作業のため広島の爆心地付近の土手に整列していた広島二中1年生の生徒321名。原爆投下後、彼らがどういう状況で亡くなっていったか、たんたんと書き記されています。

最後の死亡者は「櫻美一郎」くん。死亡時刻は11日の朝、つまり原爆投下から5日後には広島二中の1年生は全滅したことになります。彼は、6日が誕生日でした…。

68年前の未来あるはずだったYA世代の子たちの心境を思うと、今の平和の尊さに無頓着ではられません。

YA NO. 185

7月～9月のYAおススメ本

「猫は生きている/田島 征三 絵」

資料コード/請求記号) 0011146032/E/タ/98

通常在所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 1945年3月、東京大空襲の火の手から必死に逃げる「昌男」の家族と、昌男の家の軒下に住みついた野良猫「稲妻」とその子どもたちの物語。

全ての爪が剥がれても、わが子と子猫を守るため地面を必死で掘り、掘った穴へかくまって爆風の楯となる母親。猫たちに自分の想いを託し水底へと沈んだ昌男…。迫力ある絵と戦争の悲惨さに圧倒されてしまい、読後はしばらく言葉もなくなりますが、最後力強く生き抜く猫の母子の姿に救われます。

YA NO. 186

7月～9月のYAおススメ本

「夕凧の街 桜の国/こうの 史代 著」

資料コード/請求記号) 0009388646/726.1/コ/06

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 原爆投下から10年後の広島と平成の東京が舞台。原爆症による容体の急変、被爆者とその2世であるということの世間の偏見など、戦後何十年と経っていても戦争の爪痕はどこまでも深い…。

簡潔な言葉と素朴な絵のため、さらっと流し読みをしていますがちですが、何度も繰り返し読むと戦争のすさまじさや恐怖、哀しみ、そして戦争に対する怒りが湧いてきます。同名で小説版もあります。⇒(一般書コーナー:F/7/0003714672)

YA NO. 187

7月～9月のYAおススメ本

「少年H 上・下/妹尾 河童 著」

資料コード/請求記号) 0011352010/F/セ/02

0011352028/F/セ/02

通常在所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) いつも自分のイニシャル「H」がついたセーターを着ているから少年のあだ名は「H(エツキ)」。そんな少年Hの周囲が何だかおかしい。これは、もしかして戦争のせいなのか…? 好奇心と正義感が人一倍旺盛な少年Hが見た、戦中から戦後までの自伝的小説。戦争色が色濃くなっていく過程が少年目線で書かれています。内容に反し笑ってしまうエピソードもあり、他の戦争本と一線を画しています。

YA NO. 188-1

YA NO. 188-2

10月～12月のYAおススメ本

「バージンパンケーキ国分寺 /雪舟 えま 著」

資料コード/請求記号) 0004496964/F/ユ/13

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「バージンパンケーキ国分寺」店は、くもりの日以外は地図を見ながら歩いてもたどりつけない。くもりになるとさっきまで何もなかったはずの場所に忽然と現れる。お店のベルは出入りする人によって鳴ったり鳴らなかったり…。そんな不思議なお店。

高校生のみほ、久美、明日太郎の三角関係やパンケーキ店のまぶさん、常連客の占い師・陽炎子の過去をおりまぜて、パンケーキのように甘く不思議な世界が繰り広げられているキュートなお話。

YA NO. 189

10月～12月のYAおススメ本

「ビジュアル 日本の名将100傑」 「ビジュアル 日本のヒロイン」

/歴史魂編集部 編

資料コード/請求記号) 0004303723/281/レ/11

0004473526/281/レ/12

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「日本の名将」編は、古代から明治までに活躍した日本の武将たちの中からとくに優れた100名の名将を、「日本のヒロイン」編は、古代から戦国時代までの興味深い生き様を残した女性たち80名を紹介。

紹介された人物の中には、偉業を成し遂げた人ばかりではなく、悲劇的な生涯を送った人もいますが、彼らが日本の歴史に色々な意味で影響を与えたことには違いありません。

YA NO. 190-1

YA NO. 190-2

10月～12月のYAおススメ本

「数学ガール/結城 浩 著」

資料コード/請求記号) 0003930005/410.4/ユ/09

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「僕」と「二人の数学ガール(ミルカさんとトラちゃん)」との対話を軸とした数学書。

何故数学を学ぶのか? 大多数の現役学生は試験勉強目的ではないでしょうか。試験勉強だけの目的として、数学を学ぶことの意味に疑問を感じている方は、是非この本を手にとってみて欲しい。数学が苦手な私は、かなり早い段階で数式の部分は脱落してしまったけど(トホホ)、三人の対話で構成された小説の部分を読むだけでも、数学の楽しさや奥深さは伝わってきます。

YA NO. 191

10月～12月のYAおススメ本

「ことば絵本 明日のカルタ」 /倉本 美津留 著」

資料コード/請求記号) 0004506739/F/ク/13

通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 前向きな気持ちになる言葉が満載のカルタ絵本。「あ～わ」まで、カルタ形式で綴られた短い言葉とインパクト大の絵は、読み手の心を「グワシツ」とつかみます。

読み手の状況によって響く言葉は人それぞれ違いますが、未来あるYAの皆さんの心に留めておいて欲しいなあ・・・と、感じた言葉は次の箇所! → 「つ」・「と」・「に」・「む」・「め」。ここは、読んでみて!

YA NO. 192

1月～3月のYAおススメ本

「雨ニモマケズ Rain Won't /宮沢 賢治 著、アーサー・ピナード 訳」

資料コード/請求記号) 0004550885/H911/ミ/13
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 「雨ニモマケズ」で始まるこの有名な文は、詩という形で書いたのではなく、賢治が自身の自戒のようなものとして手帳に書きとめたもので、彼の死後家族によって発見されました。この本は、英訳付です。

最後は、「ミンナニデク/ボウトヨバレ ホメラレモセズ クニモサレズ ソウイウモノニ ワタシハナリタイ」と締めくくられていますが、人から「木偶の坊」と呼ばれたい心理は・・・？また、何故このような文章を手帳に書きとめたのか？と考えると、色々想像が膨らみます。

YA NO. 193

1月～3月のYAおススメ本

「おれのおばさん/佐川 光晴 著」

資料コード/請求記号) 0003993771/F/サ/12
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 東京の超難関私立中学校に在学していた「陽介」。ある日、父親の不祥事により退学を余儀なくさせられ母の姉である「恵子おばさん」が運営する北海道の児童養護施設に突如預けられることに……。パワフルな恵子おばさんやそこで出会った人々との様々な交流で陽介がたくましく成長していく青春物語。

世の中思い通りにいかない事ばかり。でも、そんな中でもふてくされず前向きに生きていこうと努力する陽介の姿勢は立派。続編も2冊出ています。

YA NO. 194

1月～3月のYAおススメ本

「日本国憲法を口語訳してみたら /塚田 薫 著」

資料コード/請求記号) 0009523804/323.1/ツ/13
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 憲法をきちんと読んだことのある人は一体どれだけいるのでしょうか？また、理解している人は・・・？憲法改正議論の話題が出た時、自分の意見を言えるようになりたい方におすすめます。

この本は、もともと現役の法学部の学生が、ネット上で憲法の口語訳を書いたことで話題になり書籍化。監修者が法学部の教授なので、内容の正確さもお墨付きですし、話口調で書かれていることで憲法がかなり身近なものに感じられます。

YA NO. 195

1月～3月のYAおススメ本

「暗黒女子/秋吉 理香子 著」

資料コード/請求記号) 0004508818/F/ア/13
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) あるお嬢様学校で、美しくカリスマ性のある生徒が死んだ。ある夜、彼女が所属していた文学サークルの6人が集められ、闇鍋をしながら彼女たちは一人ずつ、自分が推理した彼女の死の真相を小説として発表することになる。そこでは、彼女の死を嘆いていた者が次の瞬間には犯人にされてしまい、会は「告発」の場となっていく……。

一見、品行方正に見える彼女たちの闇の部分が明らかになっていく展開と予想外のラストに衝撃。

YA NO. 196

4月～6月のYAおススメ本

「幕が上がる/平田 オリザ 著」

資料コード/請求記号) 0004391090/F/ヒ/12
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 高校の演劇部が全国大会をめざす青春物語です。著者が現役の劇作家だけあって、劇中の雰囲気や部員のやりとりがとてもリアルな印象です。

皆が一つの目標に向かって頑張る姿は、月並みな言葉ですが、「清々しい！」の一言に尽きます。打ち込めるものがある事は、それだけで心を満たしてくれますし、続けているとそれがいつの間にか「自信」にもつながります。

YA NO. 197

4月～6月のYAおススメ本

「詩人まど・みちお100歳の言葉

どんな小さなものでもみつめていると宇宙につながっている」

資料コード/請求記号) 0004157582/911.5/マ/10
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 去る3月、“ぞうさん”の歌でおなじみの詩人「まどみちお」さんが、104歳でご逝去されました。

まどさんとの出会い(本の)は、私が小学生の時、『つけもののおもしろ』という副題のポプラ社刊の詩集でした。繰り返し読んだその本は、残念ながら今はありませんが、「詩って面白い」という気持ちは心に残りました。

平易なようで奥が深いまどさんの詩の世界観。まどさんの言葉を丁寧に読んでいくと、「あ～、だからあんなに優しく楽しい詩が生まれたのですね」と納得。

YA NO. 198

4月～6月のYAおススメ本

「古事記・日本書紀/多田 元 監修」

資料コード/請求記号) 0004562518/F/タ/13
通常蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 日本の成り立ちや日本人のルーツを知りたい方は、「古事記」と「日本書紀」を読むと良いでしょう。

本書は、登場する神々や人物の複雑な関係などを図解を用いてビジュアル的に紹介されているので、とても分かりやすく参考書のように使われても良いかもしれません。

YA NO. 199

4月～6月のYAおススメ本

「最初の質問/いせ ひでこ 絵」

資料コード/請求記号) 0011813706/E/イ/13
通常蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 詩人「長田弘」さんの詩に、画家「いせひでこ」さんの絵が重なった美しい詩の絵本です。

「(抜粋) 今日、あなたは空を見上げましたか/あなたにとって、いい一日とはどんな一日ですか/人生の材料は何だとおもいますか・・・」など、本の中で繰り返される問いかけは、すぐに答えられるものと簡単には答えられそうもない深い質問があります。

この深い問いかけにも答えられるような思考を、平日頃から持ち続けたいものです。

YA NO. 200

7月～9月のYAおススメ本

「それでも僕は夢を見る/水野 敬也 著」

資料コード/請求記号) 0004590931/F/ミ/14

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 夢を持つことは必要? 夢を持つと人は幸せになれるの? そもそも夢って何…?

夢を持ったばかりに人はそれが叶わず絶望することもあるでしょう。悔しい思いをするくらいなら夢なんてみなければ良かったと後悔する時もあるでしょう。でも、大事なものは、目の前の事に一生懸命になること。いつかその頑張った日々が光り輝く思い出となって、人生をより豊かなものにしてくれるはずだよ…!と、鉄拳さんの絵が、私たちにそう語りかけてきます。

YA NO. 201

7月～9月のYAおススメ本

「翔ぶ少女/原田 マハ 著」

資料コード/請求記号) 0004570016/F/ハ/13

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 阪神淡路大震災で両親を失った幼い3兄弟「イッケ、ニケ、サンク」たちは、同じく震災で妻を亡くした心療内科医「ゼロ先生」に助けられ、その後ゼロ先生の養子となった。支え合うようにして生きてきた4人の10年に渡る家族の再生(成長)物語。

幼い子どもたちが、周囲の人たちに見守られながら辛い経験乗り越え生きて行く姿に胸が打たれると同時に、“震災によって、傷を抱えた人がたくさんいる”という事に、改めて気づかされます。

YA NO. 202

7月～9月のYAおススメ本

「おじゃまします 菊池 亜希子 著」

資料コード/請求記号) 0004596607/F/キ/14

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 女優、モデル、編集長と、多彩な顔を持つ菊池亜希子さんが、今気になる職業20人の仕事場にお邪魔します。

コピーライター、漫画家、作家…、同じ仕事場なんて一つもない。仕事場にその人の個性がしっかり表れていて、それぞれの仕事に対する熱い思いが垣間見える本です。自分の「好き」や「こだわり」を大切にしている人たちの言葉は、皆さんが将来仕事をするうえで参考となると思います。菊池さんの素朴な絵もとても魅力的です。

YA NO. 203

7月～9月のYAおススメ本

「円卓/西 加奈子 著」

資料コード/請求記号) 0004176640/F/ニ/10

通常在所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 賑やかな大家族で団地住まいの小学生“こっこ(琴子)”は、美人の三つ子の姉や祖父母たちから可愛がられる存在だ。そのせいか、彼女は「孤独」に憧れている。「ものもらい、白い眼帯、ふせいみやく」など、日常で気になった言葉は、ジャポニカのノートへ筆圧強く書きとめる風変りな“こっこ”の成長物語。

自分にはないものに憧れる、“こっこ”の素直な気持ちは大切にしたい。でも、憧れる対象によっては、人に受け入れられないものもあるんだよ。

YA NO. 204

10月～12月のYAおススメ本
「大人エレベーター/石田 雅彦 文」

資料コード/請求記号) 0004625943/674.6/ツ/14
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 俳優・妻夫木聡さんのナビゲートの、様々なジャンルや年代で活躍中の大人たちが、「大人」について語っているCMが一冊の本になりました。

CM当時・25歳の「白鵬」は、“大人とは、「歴史をつくる人」、64歳の「高田純次&岸部一徳」は、“大人って字の通り、大きい人のこと。人の話が聞けて、理解力がある人”と語っています。でも、総じて皆さん「自分はまだ、大人でないかも・・・」と思っています。

十代のあなたが思う大人とは、どんな大人ですか？

YA NO. 205

10月～12月のYAおススメ本
「名人/梅 佳代 写真・文」

資料コード/請求記号) 0004622437/281/ウ/14
通常の所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 写真家の「梅佳代」さんが、日本各地の名人に会いに行きます。この方は、日常の何でもない風景を面白く切り取ることに長けているなあ～と、以前から思っていました。今回も(私の)期待を裏切りませんでした。梅佳代さんが修行と称して、直接名人から手ほどきを受ける様子が写真と文で紹介されているのですが、何だかおかしいんです(笑)。

取材された名人たちは、職人が主でどの仕事も名人級になるには時間がかかります。

YA NO. 206

10月～12月のYAおススメ本
「スヌーピーとしあわせの毛布/金原 瑞人 訳」

資料コード/請求記号) 0011819661/726/シ/13
通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 指しゃぶりと大好きな毛布がやめられない男の子「ライナス」。これではいかん！と毛布を手放すために、親友チャーリー・ブラウンやルーシーたちの力をかりて、誘惑に立ち向かおうとしますが、はたしてライナスは、きっぱりと毛布を手ばなすことができるのでしょうか・・・？毛布がないと不安でしかたがないライナスの気持ち、少しわかるな～。誰にでも、そういう安心毛布に変わるものが大なり小なりあるのかもしれないね。

YA NO. 207

10月～12月のYAおススメ本
「ヒーロー&ヒロインに会える文学入門きっかけ
大図鑑 全3巻/斎藤 孝 監修」

資料コード/請求記号) ①0011873932 ②0011873940
③0011873957 /902/サ/14

通常の所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 読書の秋です。この機会に、語り継がれた名作を読んでみたい欲求が湧いてきませんか。でも、勉強や部活で忙しいYAの皆さんは読む時間も限られているのでは？そんな、悩める(?)皆さんにおすすめしたい名作ガイド本です。

この本は、全3巻54作品の日本と海外のよりすぐりの文学作品が斎藤孝先生の監修で、1作1見開きのビジュアル付きで紹介されています。この本を参考に、お気に入りの一冊を見つけて、秋の夜長にじっくりと読んでみましょう。

YA NO. 208-1

YA NO. 208-2

YA NO. 208-3

1月～3月のYAおススメ本

「氷の仮面/塩田 武士 著」

資料コード/請求記号) 0004665055/F/シ/14

通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 性同一性障害として幼少期から自分の性別に違和感を感じていた少年が、小学生から大人になるまでのお話です。

思春期に入り、同級生の男の子に片思いをした時の切なさ、同性を好きになってしまう辛さ、女性になりたいくてもなれない様々な障害。成長とともに訪れる複雑な感情が、苦しいほど伝わってきます。

少年(彼女)にとって、自分らしく生きる道は険しい。でも、良き理解者がいれば、きっと乗り越えられる。

YA NO. 209

1月～3月のYAおススメ本

「自由の国 平等の国/小川 仁志 著」

資料コード/請求記号) 0011885423/F/オ/14

通常所蔵場所) 児童書コーナー

コメント) 昔々、高い壁によって隔てられた「自由の国」と「平等の国」がありました。お互いの国交はなく、それぞれの国民は、「自分たちの国の価値観が一番」と信じて暮らしていました。ある日、「自由の国」の少女ベルと、「平等の国」の少女クウが偶然出会い、入れ替わってお互いの国を見てみることに…。新しい価値観に触れた二人の少女は、やがて「理想の国」をめざしてそれぞれの国で動き始めます。

自由や平等について分かりやすく書かれた本です。

YA NO. 210

1月～3月のYAおススメ本

「モンドくん/奥村 門土 絵」

資料コード/請求記号) 0009544644/726.7/オ/14

通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 福岡に住む小学生の奥村門土(モンド)君が描いた、有名人の似顔絵集です。モンド君は3歳頃からお父さんがモンド君にお題を出してモンド君が描く…という、絵によるキャッチボールをしていたそうです。絵だけを見たら、とても小学生が描くような代物には見えません。まだ、小学生なのに何だか、とっても味があるのです。そして、描かれた有名人の顔は皆楽しそうです。川島小鳥さんが撮影したモンドくんの写真も天真爛漫な感じがして、とても良いです。

YA NO. 211

1月～3月のYAおススメ本

「サラバ! 上・下/西 加奈子 著」

資料コード/請求記号) 上巻 0004658621/F/ニ/14
下巻 0004658639/F/ニ/14

通常所蔵場所) 一般書コーナー

コメント) 主人公「坏歩(ぼくあゆみ)」が語る家族の歴史。異常に個性的な家族の中で、処世術を自然と学んだ歩。そのおかげで思春期を迎えた時も、学校生活で順風満帆に過ごせていたが、歩の人生は、大人になるにつれて凋落していく。そんな時に姉が歩に掛けた言葉がとても印象的です。「自分の信じるものを、誰かに決めさせてはいけない。…自分の幹を持つこと」。

大切なのは、違う人間が、違うことを認めて、繋がること。

YA NO. 212-1

YA NO. 212-2